

# 事務事業評価

令和元年度事業  
(2019年度事業)



令和2年8月  
湖西市

# — 目 次 —

## I 事務事業評価の概要

- 1 目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 2 評価対象事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 3 評価項目と評価基準・・・・・・・・・・・・・・ 4

## II 事務事業評価の結果・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

## III 分野別事務事業評価

- 評価対象事業一覧（148事業）・・・・・・・・ 6
- 個票掲載事業一覧（83事業）・・・・・・・・ 10
- 個票 83事業

# I 事務事業評価の概要

## 1 目的

所管部署において事務事業評価を行うことで、事業の目的を再認識し、その事業効果を把握し、必要性・効率性・有効性の観点から事業を改善、改良していくことを目的とします。

また、評価の結果や検討した今後の計画について、限りある財源を効率よく配分するための目安とします。

## 2 評価対象事業

事務事業評価は、市が行うすべての「事務事業」(事業2単位)を次の事業類型に分類し、「ソフト」及び「法定(裁量含む)」に該当する事業を対象とします。

評価対象でない事業についても、次年度の予算編成の参考とするため、事業内容と計画額を個票に示しています。

また、従来様式「事務事業評価・実施計画」については「事務事業評価」に変更し、事業評価及び今後の方向性等、事業内容の説明及び重点事業の進行管理に活用していきます。

評価対象事業(種別)の如何に関わらず、すべての事務事業の内、より施策成果に貢献度が高いソフト事業・ハード事業について、個票を掲載しております。その事業数は、II 事務事業評価の結果に示します。

なお、個票に示しています次年度の計画額は、あくまで事業を推進するための予定事業費です。そのため、予算査定の過程において、財政状況や計画策定後の事業の進捗、情勢の変化等を踏まえ、さらに精査を行います。これらにより事業費の拡大・縮小、事業の取り止め・延伸・前倒し等変更する場合があります。

## 事業類型

類型		評価対象事業
ソフト	市が自主的に実施する事務事業で、以下の各事務事業に該当しない事業。	○
法定	法定受託事務及び法令等で市が行うと規定された事業。 (ただし、事業の執行や方針において市の裁量が大幅にある事業は「裁量含む」に分類する。)	×
法定 (裁量含む)	法令等で市が行うことができると規定され、市の判断で実施している事業。 (法令に上乘せしている補助事業、やめることが法令上可能な事業、執行や方針において市の裁量が大幅にある事業など)	○
ハード	新設、増設、大規模改修、解体などのハード事業。	×
施設管理	公共施設、道路、水路、公園、公用車などの維持管理に係る経常経費的な事業。(小規模の修繕も含む。)	×
内部管理	直接的な市民サービスを伴わない、内部的・定型的な事業。	×

### 3 評価項目と評価基準

次の評価基準のとおり、評価を行います。また、評価項目の評価により、今後の事業費の方向性を決定しております。

#### 評価基準

評価項目	評価の視点	評価	評価基準
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 成果指標、成果目標は、市民や社会のニーズを的確に捉えているか</li> <li>・ 事業の目的や意義が変化していないか</li> <li>・ 民間事業者や市民が自ら実施することができない事業か</li> <li>・ 他の事業に比べ、優先度の高い事業か</li> </ul>	A	非常に高い
		B	高い
		C	やや低い
		D	低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 成果目標を達成しているか</li> <li>・ 事業内容は、成果目標に有効な内容か</li> <li>・ 事業実績は、成果目標の達成に十分な内容だったか</li> <li>・ 他市町に比べ、本市はどのような状況か</li> </ul>	A	非常に有効
		B	有効
		C	やや有効でない
		D	有効でない
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 成果を下げず、コスト削減できる余地はないか</li> <li>・ 適正な受益者負担を求めているか</li> <li>・ 他の手法とのコスト比較がされているか</li> <li>・ 実施体制に改善の余地はないか</li> </ul>	A	改善の余地なし
		B	概ね効率がよい
		C	改善の余地あり
		D	大きく改善の余地あり

#### 今後の事業費の方向性

基準	今後の事業費
必要性がA又はBで、有効性・効率性がB以上	維持
必要性がA又はBで、有効性がC	拡大
必要性がA又はBで、効率性がC	縮小
必要性がCの事業	
ひとつでもD評価があるもの	休止・廃止

## II 事務事業評価の結果

### 実施事業数の類型内訳

類型	事業数	評価対象事業	個票掲載事業
ソフト	102	102	36
法定	45		2
法定(裁量含む)	46	46	20
ハード	37		12
施設管理	66		11
内部管理	73		2
合計	369	148	83

(人件費、予備費などを除く。また、事業の統廃合により令和元年度当初予算の事業数とは異なる。)

### 評価対象事業の評価内訳

	必要性	有効性	効率性
A	126	96	87
B	20	49	56
C	0	3	5
D	2	0	0

必要性D評価の2事業の令和2年度予算については、1事業は廃止、1事業は休止となっている。

### 事業費の今後の方向性

	今後の方向性
拡大	9
維持	133
縮小	5
廃止	1

評価対象事業一覧

(黄色着色の事業は個票を掲載している事業です。)

評価対象事業	事業類型	事業1コード	事業2コード	事業名	部	課	必要性	有効性	効率性	今後の方向性
1	ソフト	14	20	広報推進事業	産業部	観光交流課	A	A	B	拡大
2	ソフト	19	348	移住定住促進事業	企画部	企画政策課	A	B	C	維持
3	ソフト	19	704	みらいのこさい調査事業	企画部	企画政策課	B	B	B	維持
4	ソフト	23	34	交通安全推進事業	市民安全部	危機管理課	A	A	A	維持
5	ソフト	23	35	交通安全組織整備事業	市民安全部	危機管理課	A	A	A	維持
6	ソフト	26	42	防犯まちづくり事業	市民安全部	危機管理課	A	A	B	維持
7	ソフト	25	38	バス事業	産業部	産業振興課	A	A	B	縮小
8	法定(裁量含む)	27	43	住居表示	市民安全部	市民課	A	A	A	維持
9	ソフト	29	48	自治会活動費	市民安全部	市民課	A	A	B	維持
10	ソフト	31	50	豊田佐吉翁顕彰祭開催事業	企画部	企画政策課	A	A	A	維持
11	ソフト	33	52	多文化共生事業	市民安全部	市民課	A	B	B	拡大
12	ソフト	33	53	男女共同参画推進事業	市民安全部	市民課	A	B	B	維持
13	ソフト	34	54	協働のまちづくり推進事業	市民安全部	市民課	A	B	B	維持
14	ソフト	34	55	文化の香るまちづくり事業	市民安全部	市民課	A	B	B	維持
15	ソフト	38	66	新居地域協働まちづくり事業	市民安全部	新居支所	A	A	A	維持
16	ソフト	325	702	統計普及事業	企画部	企画政策課	B	C	A	維持
17	ソフト	79	135	戦没者・戦傷病者援護事務	健康福祉部	地域福祉課	B	B	B	維持
18	ソフト	80	136	敬老会開催	健康福祉部	長寿介護課	B	C	B	維持
19	ソフト	80	137	長寿訪問費	健康福祉部	長寿介護課	B	B	B	維持
20	ソフト	81	138	老人クラブ活動等推進費	健康福祉部	長寿介護課	B	B	C	維持
21	ソフト	81	661	高齢者バス等利用料金助成事業	健康福祉部	長寿介護課	B	B	A	維持
22	ソフト	82	141	在宅福祉サービス事業	健康福祉部	長寿介護課	B	B	B	維持
23	ソフト	82	145	デイサービスセンター建設費借入金償還費補助	健康福祉部	長寿介護課	A	A	A	維持
24	法定(裁量含む)	89	161	重度障害者(児)医療費助成事業	健康福祉部	地域福祉課	A	A	A	維持
25	法定(裁量含む)	89	165	心身障害者福祉費	健康福祉部	地域福祉課	A	A	A	維持
26	ソフト	91	171	精神障害者福祉費	健康福祉部	地域福祉課	A	A	A	維持
27	法定(裁量含む)	94	175	意思疎通支援事業費	健康福祉部	地域福祉課	A	B	B	維持
28	法定(裁量含む)	94	713	地域生活支援関係経費	健康福祉部	地域福祉課	A	A	A	維持
29	ソフト	95	174	自立支援給付関係経費	健康福祉部	地域福祉課	A	A	A	維持
30	法定(裁量含む)	102	194	児童健全育成事業	健康福祉部	子育て支援課	A	A	A	拡大
31	ソフト	103	195	交通遺児等愛育事業	健康福祉部	子育て支援課	A	A	A	維持
32	ソフト	107	199	子育て支援センター運営事業	健康福祉部	子育て支援課	A	A	A	維持
33	ソフト	107	200	ファミリーサポートセンター運営事業	健康福祉部	子育て支援課	A	A	A	維持
34	法定(裁量含む)	107	201	放課後児童健全育成事業	健康福祉部	子育て支援課	A	A	A	拡大
35	ソフト	107	203	「0123」にこにこ子育て支援事業	健康福祉部	子育て支援課	A	A	A	維持
36	ソフト	107	204	のびのび預かり事業	健康福祉部	子育て支援課	A	A	A	維持
37	法定(裁量含む)	316	658	子ども医療費助成事業	健康福祉部	子育て支援課	A	A	A	維持
38	法定(裁量含む)	111	208	ひとり親家庭等医療費助成事業	健康福祉部	子育て支援課	A	A	A	維持
39	法定(裁量含む)	112	210	母子自立支援給付金支給事業	健康福祉部	子育て支援課	A	A	A	維持
40	法定(裁量含む)	112	211	母子家庭等対策総合支援事業	健康福祉部	子育て支援課	A	A	A	維持
41	ソフト	112	212	母子福祉運営費	健康福祉部	子育て支援課	A	A	A	縮小

評価対象事業	事業類型	事業1コード	事業2コード	事業名	部	課	必要性	有効性	効率性	今後の方向性
42	ソフト	112	710	ひとり親家庭就学支援事業	健康福祉部	子育て支援課	A	A	A	維持
43	ソフト	113	213	村田光雄奨学金支給事業	健康福祉部	子育て支援課	A	A	A	維持
44	法定(裁量含む)	119	219	多様な保育事業	教育委員会	幼児教育課	A	A	A	維持
45	法定(裁量含む)	119	220	保育対策事業	教育委員会	幼児教育課	A	A	A	維持
46	ソフト	119	221	湖西保育士会運営費補助金	教育委員会事務局	幼児教育課	B	B	B	維持
47	法定(裁量含む)	119	223	民間保育園等施設整備費補助金	教育委員会	幼児教育課	B	B	B	維持
48	ソフト	123	231	災害救助費	健康福祉部	地域福祉課	A	A	B	維持
49	法定(裁量含む)	806	847	一般介護予防事業(普及啓発)	健康福祉部	長寿介護課	A	B	B	維持
50	法定(裁量含む)	130	241	健康づくり推進事業	健康福祉部	健康増進課	A	A	A	維持
51	法定(裁量含む)	131	248	妊産婦乳児健康診査事業	健康福祉部	子育て支援課	A	B	A	維持
52	法定(裁量含む)	131	251	幼児健診事業	健康福祉部	子育て支援課	A	B	A	維持
53	ソフト	131	723	母子保健相談事業	健康福祉部	子育て支援課	A	A	B	維持
54	ソフト	133	253	地域医療対策事業	健康福祉部	健康増進課	A	B	C	維持
55	法定(裁量含む)	135	263	生活習慣病健診事業	健康福祉部	健康増進課	A	A	A	維持
56	法定(裁量含む)	135	264	健康教育相談事業	健康福祉部	健康増進課	A	A	A	維持
57	ソフト	137	271	環境衛生対策事業	環境部	環境課	A	B	B	維持
58	ソフト	137	272	霊柩事業(令和元年度に終了)	環境部	環境課	D	B	B	廃止
59	ソフト	137	274	動物の愛護及び管理事業	環境部	環境課	A	A	A	維持
60	ソフト	140	281	合併処理浄化槽補助事業	環境部	廃棄物対策課	A	A	B	維持
61	法定(裁量含む)	145	292	廃棄物対策事業	環境部	廃棄物対策課	A	A	B	維持
62	法定(裁量含む)	149	304	し尿くみ取り事業費	環境部	廃棄物対策課	A	A	B	維持
63	ソフト	151	306	環境保全調査指導事業	環境部	環境課	A	B	B	維持
64	ソフト	151	307	さわやか計画推進事業	環境部	環境課	A	B	B	維持
65	ソフト	151	308	浜名湖の水をきれいにする事業	環境部	環境課	A	A	B	維持
66	ソフト	151	309	自然環境保全事業	環境部	環境課	A	A	A	維持
67	ソフト	151	310	地球にやさしいエネルギー普及事業	環境部	環境課	B	A	B	維持
68	ソフト	152	313	花と緑のまちづくり推進事業	環境部	環境課	A	A	A	維持
69	法定(裁量含む)	154	315	雇用開発事業	産業部	産業振興課	A	B	B	維持
70	ソフト	154	316	勤労者定着促進事業	産業部	産業振興課	B	B	B	維持
71	ソフト	154	317	勤労者共済支援事業	産業部	産業振興課	B	B	C	縮小
72	ソフト	155	319	高齢者能力活用支援事業	産業部	産業振興課	A	A	B	維持
73	ソフト	156	320	技術・技能開発事業	産業部	産業振興課	A	A	A	維持
74	ソフト	160	326	農業振興推進事業	産業部	産業振興課	A	A	B	維持
75	ソフト	161	330	農業経営基盤強化促進対策事業	産業部	産業振興課	A	A	B	維持
76	ソフト	162	332	畜産振興対策事業	産業部	産業振興課	A	A	A	拡大
77	ソフト	165	336	土地改良団体関係経費	産業部	産業振興課	A	A	A	維持
78	ソフト	166	337	森林保護対策事業	産業部	産業振興課	A	A	A	維持
79	ソフト	168	340	水産業振興事業	産業部	産業振興課	A	B	B	維持
80	法定(裁量含む)	170	342	小規模事業経営改善支援事業	産業部	産業振興課	A	B	A	維持
81	ソフト	170	343	商工業振興事業	産業部	産業振興課	A	A	B	維持
82	法定(裁量含む)	171	345	中小企業事業資金融資事業	産業部	産業振興課	A	A	B	維持
83	ソフト	173	347	消費者行政推進事業	産業部	観光交流課	A	A	B	維持
84	ソフト	174	349	観光振興事業	産業部	観光交流課	A	A	B	維持



評価対象事業	事業類型	事業1コード	事業2コード	事業名	部	課	必要性	有効性	効率性	今後の方向性
85	ソフト	174	350	湖西まつり推進事業	産業部	観光交流課	B	B	C	縮小
86	ソフト	333	22	ふるさと納税推進事業	産業部	観光交流課	A	C	B	拡大
87	ソフト	336	678	関係人口対策事業	産業部	観光交流課	B	B	B	維持
88	ソフト	179	359	企業立地促進事業	産業部	産業振興課	B	B	A	維持
89	ソフト	183	363	道路愛護事業	都市整備部	土木管理課	A	A	A	維持
90	ソフト	186	384	河川愛護事業	都市整備部	土木管理課	A	A	A	維持
91	法定(裁量含む)	190	394	土地利用対策事務費	都市整備部	都市計画課	A	B	B	維持
92	ソフト	190	396	新居開所周辺まちづくり事業	都市整備部	都市計画課	B	B	B	維持
93	法定(裁量含む)	207	419	「TOUKAI-0」総合支援事業	都市整備部	建築住宅課	A	B	A	維持
94	ソフト	216	436	防災推進事業	市民安全部	危機管理課	A	A	A	維持
95	ソフト	216	437	自主防災振興事業	市民安全部	危機管理課	A	A	A	維持
96	法定(裁量含む)	221	446	危険物施設指導事業	消防本部	予防課	A	A	A	維持
97	法定(裁量含む)	221	447	予防指導事業	消防本部	予防課	A	A	A	維持
98	ソフト	221	450	火災予防啓発事業	消防本部	予防課	A	A	A	維持
99	法定(裁量含む)	223	453	警防業務推進事業	消防本部	警防課	A	A	A	維持
100	法定(裁量含む)	223	464	救急業務推進事業	消防本部	警防課	A	A	A	維持
101	ソフト	223	466	救急指導者育成事業	消防本部	警防課	A	A	A	維持
102	法定(裁量含む)	224	467	警防業務活動費	消防本部	消防署	A	A	A	維持
103	法定(裁量含む)	224	470	署予防業務費	消防本部	消防署	A	A	A	維持
104	法定(裁量含む)	225	471	救急業務費	消防本部	消防署	A	A	A	維持
105	法定(裁量含む)	225	472	救助業務費	消防本部	消防署	A	A	A	維持
106	ソフト	229	478	豊田佐吉翁記念奨学金事業	教育委員会事務局	教育総務課	A	A	A	維持
107	ソフト	230	479	育英奨学金貸付事業	教育委員会事務局	教育総務課	A	A	A	維持
108	ソフト	231	483	就学支援事業	教育委員会事務局	学校教育課	A	A	A	維持
109	ソフト	231	484	教育振興事業	教育委員会事務局	学校教育課	A	A	A	維持
110	法定(裁量含む)	231	485	学校教育運営事業	教育委員会事務局	学校教育課	A	A	A	維持
111	ソフト	231	488	生きた英語教育推進事業	教育委員会事務局	学校教育課	A	A	A	維持
112	ソフト	231	489	外国人児童生徒適応指導教室事業	教育委員会事務局	学校教育課	A	A	A	維持
113	ソフト	231	490	不登校児童生徒適応教室事業	教育委員会事務局	学校教育課	A	A	A	維持
114	ソフト	231	491	語らい読書推進事業	教育委員会事務局	学校教育課	A	B	A	維持
115	ソフト	231	494	関機関負担事業	教育委員会事務局	学校教育課	D	B	B	維持
116	法定(裁量含む)	231	495	学校評議員制度推進事業	教育委員会事務局	学校教育課	A	A	A	維持
117	法定(裁量含む)	231	496	特別支援教育推進事業(小中学校)	教育委員会事務局	学校教育課	A	A	A	維持
118	ソフト	231	497	ポルトガル語通訳派遣事業	教育委員会事務局	学校教育課	A	A	A	維持
119	ソフト	231	662	いじめ対策連絡協議会事業	教育委員会事務局	学校教育課	A	B	B	維持
120	ソフト	235	507	小中学校指定「特色ある学校づくり」推進事業	教育委員会事務局	学校教育課	A	A	A	維持
121	ソフト	318	492	幼児ことばの教室	教育委員会事務局	幼児教育課	A	A	A	拡大
122	法定(裁量含む)	318	528	特別支援教育推進事業(幼稚園)	教育委員会事務局	幼児教育課	A	A	A	維持
123	ソフト	320	493	教科等指導リーダー相談員派遣事業	教育委員会事務局	学校教育課	A	A	A	維持
124	法定(裁量含む)	335	486	学校給食推進事業	教育委員会事務局	教育総務課	A	A	A	維持
125	法定(裁量含む)	253	526	教育扶助費事業(小学校)	教育委員会事務局	教育総務課	A	A	B	維持
126	ソフト	254	527	部活動費(小学校)	教育委員会事務局	教育総務課	A	A	A	維持
127	法定(裁量含む)	269	546	教育扶助費事業(中学校)	教育委員会事務局	教育総務課	A	A	B	維持

評価対象事業	事業類型	事業1コード	事業2コード	事業名	部	課	必要性	有効性	効率性	今後の方向性
128	ソフト	270	547	部活動費(中学校)	教育委員会事務局	教育総務課	A	A	A	維持
129	法定(裁量含む)	283	565	社会教育委員会の開催	教育委員会事務局	社会教育課	A	A	A	維持
130	法定(裁量含む)	283	566	社会教育指導員設置事業	教育委員会事務局	社会教育課	A	B	B	維持
131	ソフト	283	568	社会教育の推進	教育委員会事務局	社会教育課	B	B	B	維持
132	法定(裁量含む)	284	569	家庭教育サポート事業	教育委員会事務局	社会教育課	A	B	B	維持
133	ソフト	284	574	高齢者教育の推進事業	教育委員会事務局	社会教育課	A	B	B	縮小
134	ソフト	284	576	生涯学習の推進	教育委員会事務局	社会教育課	B	B	B	維持
135	ソフト	284	577	わくわく子ども教室推進事業	教育委員会事務局	社会教育課	A	A	B	維持
136	法定(裁量含む)	284	578	学校支援本部事業	教育委員会事務局	社会教育課	A	A	A	拡大
137	ソフト	284	591	青少年教育の推進事業	教育委員会事務局	社会教育課	A	A	B	維持
138	ソフト	287	573	成人式開催事業	教育委員会事務局	社会教育課	B	B	B	維持
139	ソフト	287	587	青少年健全育成事業	教育委員会事務局	社会教育課	A	A	B	維持
140	ソフト	288	596	青少年育成センター活動事業	教育委員会事務局	社会教育課	A	A	A	拡大
141	ソフト	290	601	芸術文化振興	教育委員会事務局	スポーツ・文化課	A	B	A	維持
142	ソフト	290	607	トキワマンサクの里づくり事業	教育委員会事務局	スポーツ・文化課	A	B	A	維持
143	ソフト	293	614	企画展示事業	教育委員会事務局	スポーツ・文化課	A	B	A	維持
144	ソフト	301	626	図書館運営事業(中央図書館)	教育委員会事務局	図書館	A	B	A	維持
145	ソフト	301	628	図書館活動推進事業	教育委員会事務局	図書館	A	B	A	維持
146	ソフト	302	631	図書館運営事業(新居図書館)	教育委員会事務局	図書館	A	B	A	維持
147	ソフト	304	634	社会体育振興事業	教育委員会事務局	スポーツ・文化課	A	B	B	維持
148	ソフト	308	639	スポーツ活動推進及び大会運営事業	教育委員会事務局	スポーツ・文化課	A	A	A	維持

個票掲載 事務事業一覧（款項目順）

個票	事業類型	事業名	部	課	必要性	有効性	効率性	今後の方向性	R1決算見込		R2当初予算		R3計画額	
									事業費	特定財源	事業費	特定財源	事業費	特定財源
1	ソフト	広報推進事業	産業部	観光交流課	A	A	B	拡大	15,239	736	13,898	840	16,275	736
2	ソフト	移住定住促進事業	企画部	企画政策課	A	B	C	維持	10,121	1,175	70,338	4,815	72,880	4,420
3	ソフト	みらいのこさい調査事業	企画部	企画政策課	B	B	B	維持	788	0	1,000	0	1,000	0
4	施設管理	公共施設マネジメント推進事業	企画部	資産経営課					171,724	0	207,297	0	229,652	0
5	ソフト	交通安全推進事業	市民安全部	危機管理課	A	A	A	維持	9,797	0	10,153	0	10,153	0
6	ソフト	バス事業	産業部	産業振興課	A	A	B	縮小	74,919	630	77,393	630	77,393	630
7	内部管理	地域公共交通対策事業	産業部	産業振興課					9,746	0	17,784	8,000	18,000	8,000
8	内部管理	天竜浜名湖鉄道対策事業	産業部	産業振興課					25,511	0	30,403	5,500	30,403	5,500
9	ソフト	防犯まちづくり事業	市民安全部	危機管理課	A	A	B	維持	22,949	0	24,630	0	24,630	0
10	ソフト	自治会活動費	市民安全部	市民課	A	A	B	維持	53,105	1,700	70,243	19,700	68,953	20,000
11	ソフト	多文化共生事業	市民安全部	市民課	A	B	B	拡大	14,999	841	22,243	6,201	18,728	4,050
12	ソフト	男女共同参画推進事業	市民安全部	市民課	A	B	B	維持	1,012	0	2,541	50	1,276	50
13	ソフト	老人クラブ活動等推進費	健康福祉部	長寿介護課	B	B	C	維持	7,142	3,641	7,177	3,285	7,177	3,285
14	法定(裁量含む)	重度障害者(児)医療費助成事業	健康福祉部	地域福祉課	A	A	A	維持	102,772	44,269	104,140	41,937	104,140	41,937
15	法定(裁量含む)	心身障害者福祉費	健康福祉部	地域福祉課	A	A	A	維持	44,040	18,852	44,614	21,481	43,966	21,481
16	法定(裁量含む)	意思疎通支援事業費	健康福祉部	地域福祉課	A	B	B	維持	4,777	1,901	5,612	1,950	5,612	1,950
17	法定(裁量含む)	地域生活支援関係経費	健康福祉部	地域福祉課	A	A	A	維持	40,901	11,837	43,787	12,150	43,787	12,150
18	法定	介護・訓練等給付費	健康福祉部	地域福祉課				維持	699,135	513,225	778,813	583,500	786,601	589,335
19	ソフト	ファミリーサポートセンター運営事業	健康福祉部	子育て支援課	A	A	A	維持	4,672	1,866	5,312	2,164	5,312	2,164
20	法定(裁量含む)	放課後児童健全育成事業	健康福祉部	子育て支援課	A	A	A	拡大	36,190	24,738	32,795	21,780	32,795	21,780
21	ソフト	「0123」にこにこ子育て支援事業	健康福祉部	子育て支援課	A	A	A	維持	3,676	2,900	4,100	2,830	4,100	2,830
22	ソフト	のびのび預かり事業	健康福祉部	子育て支援課	A	A	A	維持	2,731	1,035	3,125	875	3,125	875
23	法定	児童手当支給事業	健康福祉部	子育て支援課				維持	942,667	796,294	970,044	819,282	970,044	819,282
24	法定(裁量含む)	こども医療費助成事業	健康福祉部	子育て支援課	A	A	A	維持	301,282	63,749	338,428	77,206	338,428	77,206
25	法定(裁量含む)	多様な保育事業	教育委員会	幼児教育課	A	A	A	維持	31,325	15,662	38,935	19,467	40,000	20,000
26	法定(裁量含む)	保育対策事業	教育委員会	幼児教育課	A	A	A	維持	21,165	6,941	24,625	14,074	24,625	14,074
27	法定(裁量含む)	民間保育園等施設整備費補助金	教育委員会	幼児教育課	B	B	B	維持	164,209	162,292	1,624	0	331,477	329,900
28	法定(裁量含む)	健康づくり推進事業	健康福祉部	健康増進課	A	A	A	維持	3,373	139	3,572	141	2,646	141
29	法定(裁量含む)	妊産婦乳児健康診査事業	健康福祉部	子育て支援課	A	B	A	維持	45,395	1,675	56,343	3,420	56,343	3,420
30	法定(裁量含む)	幼児健診事業	健康福祉部	子育て支援課	A	B	A	維持	5,171	0	5,922	0	5,922	0
31	ソフト	地域医療対策事業	健康福祉部	健康増進課	A	B	C	維持	20,664	0	20,194	0	20,194	0
32	法定(裁量含む)	生活習慣病健診事業	健康福祉部	健康増進課	A	A	A	維持	86,391	4,222	98,374	5,221	98,374	5,221
33	法定(裁量含む)	健康教育相談事業	健康福祉部	健康増進課	A	A	A	維持	534	327	463	291	463	291
34	施設管理	火葬場管理運営事業	環境部	環境課					16,877	1,962	15,551	1,670	15,551	1,670
35	施設管理	新居斎場管理運営事業	環境部	環境課					36,306	37,784	35,380	34,473	35,380	34,473
36	ソフト	合併処理浄化槽補助事業	環境部	廃棄物対策課	A	A	B	維持	36,742	16,468	39,377	16,969	39,370	16,969
37	施設管理	ごみ処理管理運営費	環境部	廃棄物対策課					433,635	107,867	598,508	270,730	851,463	544,182
38	法定(裁量含む)	雇用開発事業	産業部	産業振興課	A	B	B	維持	10,323	0	12,041	0	12,041	0
39	ソフト	技術・技能開発事業	産業部	産業振興課	A	A	A	維持	22,067	0	22,324	0	25,000	0
40	ソフト	農業振興推進事業	産業部	産業振興課	A	A	B	維持	4,545	591	5,382	1,006	5,382	1,006
41	ソフト	農業経営基盤強化促進対策事業	産業部	産業振興課	A	A	B	維持	7,663	3,944	8,556	5,308	6,254	3,006
42	ソフト	畜産振興対策事業	産業部	産業振興課	A	A	A	拡大	2,823	0	3,905	0	0	0
43	ハード	土地改良整備事業	産業部	産業振興課					38,132	11,476	48,576	11,559	49,826	11,559

個票	事業類型	事業名	部	課	必要性	有効性	効率性	今後の方向性	R1決算見込		R2当初予算		R3計画額	
									事業費	特定財源	事業費	特定財源	事業費	特定財源
44	ソフト	水産業振興事業	産業部	産業振興課	A	B	B	維持	544	0	1,060	0	1,060	0
45	法定(裁量含む)	小規模事業経営改善支援事業	産業部	産業振興課	A	B	A	維持	20,420	0	20,420	0	20,420	0
46	ソフト	商工業振興事業	産業部	産業振興課	A	A	B	維持	9,942	0	11,500	0	11,500	0
47	法定(裁量含む)	中小企業事業資金融資事業	産業部	産業振興課	A	A	B	維持	6,451	244	7,269	150	43,669	150
48	ソフト	観光振興事業	産業部	観光交流課	A	A	B	維持	17,330	2,491	24,538	0	24,263	0
49	施設管理	道の駅湖見坂管理運営事業	産業部	観光交流課					16,234	16,234	19,003	19,003	20,003	19,003
50	ソフト	関係人口対策事業	産業部	観光交流課	B	B	B	維持	722	75	2,679	340	2,143	340
51	ソフト	企業立地促進事業	産業部	産業振興課	B	B	A	維持	214,683	0	21,496	5,700	21,400	5,700
52	施設管理	道路維持補修事業	都市整備部	土木管理課					124,153	31,010	106,958	13,780	188,000	103,140
53	施設管理	舗装補修事業	都市整備部	土木管理課					13,839	3,559	3,000	0	35,000	28,500
54	ハード	新所原笠子線道路改良事業	都市整備部	土木建設課					32,798	30,754	57,860	55,006	225,600	215,448
55	ハード	横須賀橋郷北線(鷺津踏切)道路改良事業	都市整備部	土木建設課					6,499	0	7,700	7,335	160,000	152,800
56	ハード	上ノ原藤ヶ池線(跨線橋)道路改良事業	都市整備部	土木建設課					0	0	8,000	0	39,000	35,100
57	ハード	(都)大倉戸茶屋松線整備事業	都市整備部	土木建設課					500,242	462,617	899,074	849,820	261,000	247,950
58	ハード	鷺津駅台上線整備事業	都市整備部	土木建設課					21,223	14,749	218,993	202,610	79,145	75,583
59	ハード	組合土地区画整理事業事務費	都市整備部	都市計画課					688,158	453,916	753,179	647,350	244,734	238,615
60	ハード	市営住宅建設事業	都市整備部	建築住宅課					8,788	8,788	9,402	8,962	103,000	3,000
61	ハード	消防団拠点施設整備事業	消防本部	消防総務課					21,104	2,990	6,082	1,000	22,978	166
62	ソフト	防災推進事業	市民安全部	危機管理課	A	A	A	維持	2,970	16	8,075	16	3,355	16
63	ソフト	自主防災振興事業	市民安全部	危機管理課	A	A	A	維持	15,513	4,816	15,284	4,770	15,284	4,770
64	ハード	地震対策事業	市民安全部	危機管理課					41,890	16,339	206,486	159,896	272,700	250,247
65	ハード	無線設備事業	市民安全部	危機管理課					82,694	19,717	86,885	20,000	86,885	20,000
66	ソフト	火災予防啓発事業	消防本部	予防課	A	A	A	維持	596	0	881	0	881	0
67	施設管理	通信指令装置・消防救急無線整備事業	消防本部	警防課					31,398	0	108,685	17,805	33,421	0
68	施設管理	消防車両整備事業	消防本部	警防課					37,234	9,994	6,621	5,946	73,942	67,100
69	ソフト	救急指導者育成事業	消防本部	警防課	A	A	A	維持	505	111	725	226	600	160
70	ソフト	生きた英語教育推進事業	教育委員会事務局	学校教育課	A	A	A	維持	21,277	0	21,560	0	21,560	0
71	ソフト	外国人児童生徒適応指導教室事業	教育委員会事務局	学校教育課	A	A	A	維持	1,893	0	2,362	0	2,362	0
72	法定(裁量含む)	特別支援教育推進事業(小中学校)	教育委員会事務局	学校教育課	A	A	A	維持	27,867	0	32,380	0	32,380	0
73	ソフト	ポルトガル語通訳派遣事業	教育委員会事務局	学校教育課	A	A	A	維持	5,633	0	6,689	0	6,689	0
74	ソフト	小中学校指定「特色ある学校づくり」推進事業	教育委員会事務局	学校教育課	A	A	A	維持	5,809	0	6,907	0	6,907	0
75	法定(裁量含む)	特別支援教育推進事業(幼稚園)	教育委員会事務局	幼児教育課	A	A	A	維持	9,635	0	10,858	0	10,858	0
76	法定(裁量含む)	家庭教育サポート事業	教育委員会事務局	社会教育課	A	B	B	維持	940	314	1,359	758	1,359	758
77	ソフト	生涯学習の推進	教育委員会事務局	社会教育課	B	B	B	維持	933	537	1,831	1,281	1,831	1,281
78	ソフト	青少年健全育成事業	教育委員会事務局	社会教育課	A	A	B	維持	4,120	77	4,186	76	4,186	76
79	ソフト	芸術文化振興	教育委員会事務局	スポーツ・文化課	A	B	A	維持	5,284	0	6,058	0	5,539	0
80	施設管理	文化財保護保存	教育委員会事務局	スポーツ・文化課					2,508	0	7,320	0	1,443	0
81	ハード	新居閑跡保存整備事業	教育委員会事務局	スポーツ・文化課					131,903	38,886	40,803	18,428	5,500	3,116
82	施設管理	社会体育施設維持管理事業	教育委員会事務局	スポーツ・文化課					223,873	0	217,353	0	282,652	15,478
83	ソフト	スポーツ活動推進及び大会運営事業	教育委員会事務局	スポーツ・文化課	A	A	A	維持	15,412	0	15,438	4,765	15,438	4,765

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	広報推進事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	2 款	1 項	3 目	事業1	14	事業2	20
担当部署	部	産業部		課	観光交流課			
総合計画体系	めざすまちの姿		総合計画の推進に向けて		基本計画	総合計画の推進に向けて		
事業の目的	市政について、広く市民に情報提供を行い市民の理解を得ると共に、市内外に市の魅力をPRしていく。ウェブサイト、SNSを活用した情報発信を行う。							
事業の概要	広報こさい・ウェブサイト・SNS等、各種広報手段により、暮らしに役立つ情報や出来事を市内外に積極的に提供する。							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

		事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度		広報こさいの発行(月1回、20,300部発行、全戸配布)・市役所だよりの発行(月2回、回覧)	4,753	434
		広報物の配達	4,932	0
		ウェブサイトの運営	1,635	300
		湖西市公式Facebook、Twitterからの情報発信	0	0
		デジタルサイネージ設置工事	2,860	0
		その他	1,058	0
		合計	15,238	734

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
		市ウェブサイトのアクセス数		件	718,301	730,000	711,439
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	広報業務は市政全般を市民に周知する上では欠かせない。また、市内外への情報発信は移住・定住促進につながる。				
	有効性	B	目標は未達成だが、ウェブを活用した情報発信が有効にできた。				
	効率性	B	市民意識調査の結果、広報こさいからの情報取得率が高いことから、改善の余地はないと思われる。ウェブサイトは、広報紙が届かない者への情報発信や市民が欲しい情報をいつでも入手できるツールとしても効率が良い。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	拡大	次年度	拡大	広報紙への掲載内容を拡充し、満足度を高める。今後もウェブサイトの整理、積極的な情報発信、アクセシビリティの向上に努める。また、関係人口対策で活用しているLINEなど新たな媒体による広報を模索する。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
広報こさいの発行(月1回、全戸配布)・市役所だよりの発行(月2回、回覧)	5,858	436	5,858	436
広報物の配達	5,856	104	5,543	0
ウェブサイトの運営	1,749	300	1,749	300
湖西市公式Facebook、Twitterからの情報発信	0	0	0	0
市政要覧の発行	0	0	2,000	0
LINEによる広報	0	0	690	0
その他	435	0	435	0
合計	13,898	840	16,275	736

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	移住定住促進事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	2 款	1 項	5 目	事業1	19	事業2	348
担当部署	部	企画部		課	企画政策課			
総合計画体系	めざすまちの姿	総合計画の推進に向けて		基本計画	総合計画の推進に向けて			
事業の目的	湖西市の将来の継続的発展を目指し、全ての人に住みよい湖西市としていくためには、まず人口を増やし、税収を上げていくことが重要である。本市では「職住近接」をキーワードに、昼夜間人口差の解消に向け、特に若い世代の移住促進について施策展開を行っていく。							
事業の概要	人口減少対策として、市内への移住・定住を促進させるための事業を展開する。 ・定住促進のための住宅促進補助制度により、転入増・転出減を図る。 ・若い世代の転入促進(新婚さん「こさい」へおいでん新生活応援金など)。 ・「職住近接」の内外に向けたアピール。							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源	
令和元年度	住もっか「こさい」定住促進奨励金(3名/6ヶ月間)	1,450	0	
	新婚さん「こさい」へおいでん新生活応援金(73組/1年間)	7,300	0	
	各種移住フェア、住宅フェア等への参加、出展(9回/1年間)	416	416	
	移住・定住促進のためのポスター、パンフレット等の作成	626	626	
	新所原駅前活性化事業(広バル)(1,115人/10日間)	151	0	
	その他	178	133	
	合計	10,121	1,175	

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	新婚さん、住もっかの補助金が湖西市に移住(転入)する、湖西市に住宅を購入するきっかけになった(もともと湖西市に住む予定だったを含む)と答えた申請者の割合		%	新婚さん 58.1 住もっか —		新婚さん 74.0 住もっか 66.7	新婚さん 75.0 住もっか 70.0
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	湖西市が将来に渡り、活力あるまちとして持続可能な発展を遂げるには、人口減少を抑制することが最も重要であると考えます。				
	有効性	B	定住促進施策は、人口減抑制の効果を数値として捉えるのは非常に難しいのが課題である。社会減は依然として続いているが、施策を打たないと減少率がさらに大きくなることも考えられる。それぞれの施策の効果は微々たるものであるが、人口減少の抑制に有効であると考えます。今後も個々の積み重ねが定住につながるよう、有効な施策アイデアを出していきたい。				
	効率性	C	補助制度の予算に占める割合が大きいため、今後の社会増減、住宅建築状況などを追跡調査したうえでの検証は必須である。補助金の効果が低い場合は早期の見直し・撤退も視野に入れなくてはならない。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	拡大	人口減少対策は市の喫緊の最優先課題であり、本事業費は若者(新婚さん)、住宅という観点からの定住促進策として重要である。定住施策は何か1つだけをすれば良いというものでなく、複数の施策の成果として現れるものであると認識している。現補助の見直しに加え、新たな視点からの取り組み、PR事業などについて今後も一層力を入れていく必要があると考えている。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
新婚さん「こさい」へおいでん新生活応援金	6,000	0	6,000	0
住もっか「こさい」定住促進奨励金	57,400	0	60,000	0
わ〜くわ〜く「こさい」奨学金返還支援制度	1,060	265	1,480	370
移住就業支援補助金(地方創生交付金 県・市連携事業 ※市負担1/4)	3,000	2,250	3,000	2,250
移住フェア、住宅フェアへの出展	813	772	900	800
移住促進パンフレット及び制度周知リーフレット作成	1,490	978	1,500	1,000
その他	575	550		
合計	70,338	4,815	72,880	4,420

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	みらいのこさい調査事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	2 款	1 項	5 目	事業1	19	事業2	704
担当部署	部	企画部		課	企画政策課			
総合計画体系	めざすまちの姿	総合計画の推進に向けて		基本計画	総合計画の推進に向けて			
事業の目的	今後(みらい)の湖西市のため、人口減少対策といった喫緊の様々な政策課題への対応や、新たな「稼ぐ力」創出のきっかけとしていく事業展開のために、職員の創意工夫したアイデアを募集し、調査、研究、試行を行う。							
事業の概要	職員による提案を募集し、2回の審査を得て、事業が採択されれば予算枠内の事業を実施できる。事業執行後は、事業報告を行い、調査・研究・試行を行った結果を評価し、翌年度以降に活かせるものがあれば事業に反映(予算化)していく。							

Do

事務事業評価 (単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	採択事業 5事業		
	①卓球で湖西をPR! にて日本卓球リーグ招致への調査で刈谷市を視察した。	5	0
	②子ども連れにやさしい市役所の実現にて庁舎多目的トイレ内にベビーキープを設置した。	218	0
	③女性の居住・就労意識調査にて湖西市・浜松市・豊橋市に住む女性を対象としたアンケートを実施した。	325	0
	④お通者度上昇の要因分析にて高齢者等にアンケートを実施した。	110	0
	⑤「こせい」×「こさい」に係る連携の推進にてコンセプトポスターを作成した。	130	0
その他			
	合計	788	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	提案事業から、翌年度事業として予算化された事業数		件	2	3	0	3
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	B	これからの定住促進施策には若い世代のユニークなアイデアが必須である。市役所的、公務員的な考えからではない施策展開をしていくうえで必要な取り組みであると考え。				
	有効性	B	実際に提案事業を発展させる形で、翌年度の重要施策として位置づけられた提案もあり一定の実績をあげることができている。また、若い職員のアイデアの芽を育てていく場として有効であり、職員のモチベーション高揚にも効果があると考え。				
	効率性	B	低予算の中、各提案事業全てがアイデア勝負で事業展開しており、効率性は高い。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	今後の定住促進施策には若い世代向けの施策を打つ必要がある。本事業は、低予算の中から若い職員のアイデアを活かし、新規事業として育てていく場として今後も継続すべきであると考えた。また、民間企業からも提案を募集し予算化される事業を増加したい。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
採択予定事業 5事業×20万円	1,000	0	1,000	0
その他				
合計	1,000	0	1,000	0

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	公共施設マネジメント推進事業			事業類型	施設管理	区分	継続	
予算科目	一般会計	2 款	1 項	5 目	事業1	328	事業2	714
担当部署	部	企画部		課	資産経営課			
総合計画体系	めざまちの姿			基本計画				
事業の目的								
事業の概要								

Do

事務事業評価

(単位：千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	公共施設再配置計画の実行：職員研修1回開催、マネジメント検討会4回開催	0	0
	保全マネジメントシステムの運用	435	0
	新居弁天海釣公園駐車場集配金業務委託	568	0
	包括管理業務(委託料)	144,556	0
	包括管理業務(修繕料)	26,019	0
	指定管理者制度の導入推進、行政経営研究会、指定管理者ワーキンググループ参加	135	0
	その他	11	0
	合計	171,724	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	判定						
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性						
	有効性						
	効率性						

Action

事業費			左記についてのコメント	
今後の方向性	次年度			

今後の計画

(単位：千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
公共施設再配置計画の実行：職員研修・マネジメント検討会開催	150	0	150	0
保全マネジメントシステムの運用	439	0	439	0
包括管理業務(委託料)	161,035	0	161,035	0
包括管理業務(修繕料)	18,630	0	18,630	0
指定管理者制度の導入推進、行政経営研究会、指定管理者ワーキンググループ参加	311	0	320	0
市民交流複合施設業務	404	0	7,000	0
PCB処分関係	26,328	0	34,078	0
公共施設等総合管理計画見直し			5,000	0
公共施設再配置基本計画見直し			3,000	0
その他				
合計	207,297	0	229,652	0



令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	交通安全推進事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	2 款	1 項	8 目	事業1	023	事業2	034
担当部署	部	市民安全部		課	危機管理課			
総合計画体系	めざすまちの姿	3 安全で安心して暮らせるまち		基本計画	3-③交通死亡事故ゼロをめざす			
事業の目的	市民の交通安全意識の高揚を図る。							
事業の概要	市民の安全を確保するため、湖西警察署、交通安全協会ならびに地域住民団体等の協力を得て効果的な交通安全運動を行う。							

Do

事務事業評価 (単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	①キャンペーン・研修会等の交通安全啓発活動(42回)	616	0
	②交通事故「ゼロ」の日啓発(23回)	0	0
	④負担金(交通安全協会、交通安全指導員、交通安全対策連絡会、海上保安協会)	9,181	0
	その他		
		合計	9,797

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
		交通安全啓発実施回数		回	41	45	42
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	交通事故の減少に努め、市民の安全確保を図る。				
	有効性	A	追突事故の割合が増加傾向にあることから、追突事故多発地域を重点的且つ効果的に実施する。				
	効率性	A	啓発活動に必要な経費であり、削減及び簡素化を求めると交通安全の意識付けが低下する。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	交通安全教室や街頭指導を湖西警察署や交通安全協会等の協力を得ながら、交通安全に対する市民意識の高揚を図っていく。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
①キャンペーン・研修会等の交通安全啓発活動	553	0	553	0
②交通事故「ゼロ」の日啓発	0	0	0	0
③負担金(交通安全協会、交通安全指導員、交通安全対策連絡会、海上保安協会)	9,600	0	9,600	0
その他				
合計	10,153	0	10,153	0

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	バス事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	2 款	1 項	8 目	事業1	25	事業2	38
担当部署	部	産業部		課	産業振興課			
総合計画体系	めざすまちの姿	5 調和のとれた便利なまち		基本計画	5-④生活の要は道路			
事業の目的	市民の日常生活における交通手段の確保を図り、快適な住まい環境を図る。特に、高齢者や通学児童、生徒、通勤者の日常生活の移動手段を確保する。							
事業の概要	市民の通勤通学や通院、買い物のための利用の利便を図るために、コミュニティバスを運行をする。							

Do

事務事業評価 (単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	各地区からJR駅へ運行する8路線を車両7台で運行するコミュニティバス事業の実施	74,919	630
	コミュニティバスのダイヤ及びルートの変更		
	自主運行バス(浜名線)のコーちゃんバス化をする		
	その他		
	合計	74,919	630

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	コミュニティバス年間利用者数		人	105,697	105,000	98,451	105,000
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	市民の通勤通学や通院、買い物のための利用の利便性を図るためにコミュニティバスの運行				
	有効性	A	交通弱者と呼ばれる高齢者や障害者などの通院や買い物、小学生などの通学と市民の通勤などへの利用が図られている。				
	効率性	B	コミュニティバスのバス車両の小型化や運行時間の縮小を行う。より利便性を図るため、利用者が少ない路線の運行方法の見直しを検討する。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	縮小	次年度	縮小	利用者の少ない路線の運行方法の見直しを検討するとともに、各地区からJR駅へ運行する8路線7台で運行するコミュニティバス事業の実施をする。また、新たな公共交通であるデマンド型乗合タクシーを白須賀地区で運行し、バス事業の運行を検討する。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
各地区からJR駅へ運行する8路線を車両7台で運行するコミュニティバス事業の実施	77,393	630	77,393	630
コミュニティバスのダイヤ及びルートの変更				
その他				
合計	77,393	630	77,393	630

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	地域公共交通対策事業			事業類型	内部管理	区分	継続	
予算科目	一般会計	2 款	1 項	8 目	事業1	25	事業2	40
担当部署	部	産業部		課	産業振興課			
総合計画体系	めざまちの姿			基本計画				
事業の目的								
事業の概要								

Do

事務事業評価 (単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	地域公共交通会議の開催(3回)	9,746	0
	バス運行評価改善委員会(3回)		
	白須賀地区において、デマンド型乗合タクシーの実証運行から本格運行を検討する。		
	コーちゃんバスを上手に利用する会の開催		
	その他		
		合計	9,746

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	判定	判定理由や課題、改善した点など					
事業の評価	必要性						
	有効性						
	効率性						

Action

事業費			左記についてのコメント	
今後の方向性	次年度			

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
地域公共交通会議の開催(4回)	17,784	8,000	18,000	8,000
バス運行評価改善委員会(3回)				
コーちゃんバスを上手に利用する会の開催				
白須賀地区において、デマンド型乗合タクシーの本格運行				
知波田地区において、デマンド型乗合タクシーの実証運行				
新たな交通デマンドシステムの導入による実証実験				
その他				
合計	17,784	8,000	18,000	8,000

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	天竜浜名湖鉄道対策事業			事業類型	内部管理	区分	継続	
予算科目	一般会計	2 款	1 項	8 目	事業1	25	事業2	41
担当部署	部	産業部		課	産業振興課			
総合計画体系	めざすまちの姿			基本計画				
事業の目的								
事業の概要								

Do

事務事業評価

(単位:千円)

		事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度		沿線住民のための大切な公共交通手段を維持していく。	25,511	
	その他			
		合計	25,511	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性						
	有効性						
	効率性						

Action

事業費			左記についてのコメント	
今後の方向性	次年度			

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
沿線住民のための大切な公共交通手段を維持していく	30,403	5,500	30,403	5,500
その他				
合計	30,403	5,500	30,403	5,500

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	防犯まちづくり事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	2 款	1 項	8 目	事業1	026	事業2	042
担当部署	部	市民安全部		課	危機管理課			
総合計画体系	めざすまちの姿	3 安全で安心して暮らせるまち		基本計画	3-②犯罪を未然に防ぐ			
事業の目的	全市民が取り組む防犯まちづくりの推進と魅力ある湖西市を実現するための防犯システムの構築。ならびに地域や職場での自主的防犯活動の推進を図るとともに、生活道路における夜間の安全確保や犯罪の防止を図る。							
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯まちづくり会議の開催</li> <li>・暴力追放推進協議会の開催</li> <li>・湖西市防犯協会等の団体の活動支援</li> <li>・青色パトロールの実施</li> <li>・防犯灯の新設及び既設防犯灯のLED化</li> </ul>							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	①防犯灯のLED化業務委託(4962基)【新設(25基)、修繕(6基)】	10,998	0
	②防犯灯の修繕(支柱等)(9基)	237	0
	③青色防犯パトロールの実施	0	0
	④こさい安全・安心まちづくり大会の実施	0	0
	⑤負担金(湖西市暴力追放推進協議会・湖西市防犯協会)	3,540	0
	その他	8,174	0
	合計	22,949	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
		青色防犯パトロールの実施回数(市単独実施)		回	16	20	11
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	犯罪の手口が多様化、巧妙化しており、市民の関心は高く、安全で安心なまちづくりを推進するためにも引き続き行う必要がある。				
	有効性	A	市内刑法犯認知件数をより一層減少させるため有効な手法である。				
	効率性	B	犯罪・事件の発生により防犯対策の強化が求められ、地域防犯活動はますます重要となっているが、地域によってコミュニティー意識の低下や防犯ボランティアの担い手不足等がある。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	安全で安心して住める湖西市実現のため、今後も同様な活動を維持していくことが必要である。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
①防犯灯のLED化業務委託	11,194	0	11,194	0
②防犯灯の修繕(支柱等)	800	0	800	0
③青色防犯パトロールの実施	0	0	0	0
④こさい安全・安心まちづくり大会の実施	0	0	0	0
⑤負担金(湖西市暴力追放推進協議会・湖西市防犯協会)	3,540	0	3,540	0
⑥犯罪被害者支援	300	0	300	0
その他	8,796	0	8,796	0
合計	24,630	0	24,630	0

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	自治会活動費			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	2 款	1 項	12 目	事業1	29	事業2	48
担当部署	部	市民安全部		課	市民課			
総合計画体系	めざますまの姿	1 ひとが育つまち		基本計画	1-⑦まちづくりはひとづくり			
事業の目的	自治意識の高揚とコミュニティの推進を図る							
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>自治会活動助成事業 市内自治会組織の自主的な運営を促進し地域活動の活性化を図る</li> <li>自治会連合会助成金 自治会連合会の円滑な運営と自治会相互の協調及び研修等の充実を図る</li> <li>公会堂等建設助成事業 自治会活動の充実を図るため、公開堂等の建設、修繕や備品の購入に対し補助金を交付する</li> </ul>							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

		事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度		自治会地域活動補助(先進的事業実施補助 2自治会)	100	0
		公会堂等建設補助(一般コミュニティ助成事業補助 1自治会)	1,700	1,700
		公会堂等建設補助(公会堂等修繕補助 10団体)	3,337	0
		公会堂等建設補助(公会堂等備品購入補助 7団体)	588	0
		自治会運営費交付金(41自治会)	44,405	0
		自治会連合会運営費交付金	2,866	0
		その他	109	0
		合計	53,105	1,700

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	自治会加入世帯数		世帯	19,422	19,450	19,480	19,500
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	自治会や連合会の自主的な活動を促進し、良好な地域社会の発展に資するため。				
	有効性	A	自治会や連合会の自主的な活動を促進し、良好な地域社会の発展に寄与している。				
	効率性	B	令和元年度に補助金の見直しを行い、他市と同水準となった。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	自治会や連合会の自主的な活動を促進し、良好な地域社会の発展に資する事業を行っている。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
自治会地域活動補助(先進的事業実施補助)	400	0	400	0
公会堂等建設補助(一般コミュニティ助成事業補助)	19,700	19,700	20,000	20,000
公会堂等建設補助(公会堂等修繕補助)	2,058	0	2,500	0
公会堂等建設補助(公会堂等備品購入補助)	2,032	0	0	0
自治会運営費交付金	43,727	0	43,727	0
自治会連合会運営費交付金	2,144	0	2,144	0
その他	182	0	182	0
合計	70,243	19,700	68,953	20,000

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	多文化共生事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	2 款	1 項	17 目	事業1	33	事業2	52
担当部署	部	市民安全部		課	市民課			
総合計画体系	めざすまちの姿	1 ひとが育つまち		基本計画	1-⑤多文化共生を推進する			
事業の目的	日本人と外国人が対等な湖西市民であると観点に立ち、誰もが安心して暮らすことができる多文化共生社会の実現							
事業の概要	多文化共生・国際交流の推進 外国人総合窓口(旧ポルトガル語・スペイン語版窓口通訳)設置 ポルトガル語・スペイン語版広報紙発行 日本語講座の開催、通訳派遣事業 多文化共生社会推進協議会開催							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	多文化共生・国際交流推進事業	4,638	0
	ポルトガル語・スペイン語版窓口通訳設置	7,519	841
	外国人住民向け講座の開催(日本語講座)	2,432	0
	その他	410	0
		合計	14,999

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	通訳窓口(外国人総合窓口)取り扱い件数		件	8,533	8,600	9,524	9,500
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	リーマンショック後、外国人の数は増加傾向にあり、対象者も増加している。また、「出入国管理及び難民認定法」の改正により今後一層多国籍化が進むとともに外国人人口は増加すると予想される。				
	有効性	B	市役所をはじめとする外国人が必要とする各種機関への届出等の案内や、生活情報等を提供する窓口としてなくてはならないものとなっている。				
	効率性	B	ポルトガル語、スペイン語の相談員を配置しているが、相談件数に対して相談員の人数が不足気味である。また、翻訳機を設置しているが、翻訳精度を鑑みて、各課での届出時の使用には限界がある。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	拡大	次年度	維持	誰もが安心して暮らすことができる多文化共生社会の実現に向け事業の実施が必要である。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
多文化共生・国際交流推進事業	5,144	0	5,144	0
外国人総合窓口設置	8,042	3,501	8,100	4,050
外国人住民向け講座の開催(日本語講座)	2,761	0	3,000	0
多文化共生推進プラン策定業務	2,762	0	0	0
転入外国人用生活ガイドDVD作成	2,750	2,700	0	0
三者間ビデオ通話	0	0	1,200	0
技能実習生向け日本語講座	0	0	500	0
その他	784	0	784	0
合計	22,243	6,201	18,728	4,050

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	男女共同参画推進事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	2 款	1 項	17 目	事業1	33	事業2	53
担当部署	部	市民安全部		課	市民課			
総合計画体系	めざすまちの姿	1 ひとが育つまち		基本計画	1-⑦まちづくりはひとづくり			
事業の目的	男女がお互いの違いを認め合いながら共に参画し、自らの能力を発揮することができる社会の実現							
事業の概要	「第3次湖西市男女共同参画推進計画」に基づく各施策の推進 男女共同参画審議会の開催 男女共同参画推進員の発足 女性相談の開催							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	女性相談開催(毎月第1~4木曜日実施)	690	0
	男女共同参画イベント実施(マイライトークショー開催)	75	0
	パープルリボン啓発活動(1ヶ月間実施)	93	0
	その他	154	0
		合計	1,012

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
		イベント・セミナーへの参加者		人	146	80	168
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	イベントを活用した啓発活動により、徐々に「男女共同参画」の認識が広まっているが、社会問題として近年注目を浴びているLGBTIについて住民の理解促進を図る必要がある。				
	有効性	B	イベントの開催方法により参加人数の変動が大きいため。呼びかけ方法や開催方法、内容等を工夫する必要がある。				
	効率性	B	参加者の増加を図るため、受益者負担を求めることができない。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	男女共同参画社会実現のための事業の維持は必要である。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
女性相談開催(毎月第1~4木曜日実施)	690	0	690	0
男女共同参画イベント実施	154	50	150	50
パープルリボン啓発活動(1ヶ月間実施)	68	0	68	0
男女共同参画推進計画策定業務	1,265	0	0	0
その他	364	0	368	0
合計	2,541	50	1,276	50



令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	老人クラブ活動等推進費			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	3 款	1 項	7 目	事業1	81	事業2	138
担当部署	部	健康福祉部		課	長寿介護課			
総合計画体系	めざすまちの姿	2 ふれあいあふれる、はつらつとしたまち		基本計画	2-⑦いつまでも生き生きと暮らす			
事業の目的	高齢者が老人クラブ活動を通じて健康で生きがいのある生活を送れるように生活の向上を図る。							
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康づくり、介護予防活動の推進(シニアスポーツの実施)</li> <li>・地域支えあい活動の推進(友愛訪問等の実施)</li> <li>・文化、芸能活動の推進。</li> <li>・会員加入促進運動</li> </ul>							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

		事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度		スポーツ各種大会年間参加者数 (1800 人)	7,142	3,641
		友愛訪問実績(174人) ※90歳以上高齢者、寝たきり高齢者、ひとり暮らし高齢者訪問		
		その他		
		合計	7,142	3,641

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	老人クラブ加入者数		人	2,219	2,300	2,147	2,300
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	B	高齢者の健康、生きがいづくり対策と福祉増進を目的に活動する老人クラブへの育成支援を行うために必要である。				
	有効性	B	「老後の幸せは自身の手で」を念頭において活動する老人クラブへの補助は有効である。				
	効率性	C	高齢者の健康・生きがいづくり対策と福祉増進を図るための活動を老人クラブが実施することは効率的である。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	老人クラブ会員数の減少が著しい場合、活動費等の見直しが必要となる。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
・健康づくり、介護予防活動の推進(シニアスポーツの実施)	7,177	3,285	7,177	3,285
・地域支えあい活動の推進(友愛訪問等の実施)				
・文化、芸能活動の推進。				
・会員加入促進運動				
その他				
合計	7,177	3,285	7,177	3,285

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	重度障害者(児)医療費助成事業			事業類型	法定(裁量含む)	区分	継続	
予算科目	一般会計	3款	1項	9目	事業1	89	事業2	161
担当部署	部	健康福祉部		課	地域福祉課			
総合計画体系	めざすまちの姿	2 ふれあいあふれる、はつらつとしたまち		基本計画	2-⑥だれもが互いに尊重する			
事業の目的	心身障害者の医療費を助成し、経済的負担を軽減する。 湖西市重度障害者(児)医療費助成規則							
事業の概要	身体障害者手帳1,2級、療育手帳A・B、精神保健福祉手帳1級、特別児童扶養手当1級、身体障害者手帳内部障害3級所持者の保険診療分の医療費を助成する。 H30～H31にかけて支給基準(対象)の見直しがあった。							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算額	内、特定財源
令和元年度	保険診療分の医療費を助成。件数 24,559件	102,772	44,269
	合計	102,772	44,269

Check

成果指標	成果指標名(単位)			H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	助成件数			30,608	30,000	24,559	24,000
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	障害者の経済的負担を軽減している。				
	有効性	A	障害者の福祉の向上に寄与している。				
	効率性	A	H30～31年度にかけて支給基準の改正を行っており、今以上の基準の見直しは難しい。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	重度障害者(児)の経済的負担を軽減するため事業を継続する。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
保険診療分の医療費を助成	104,140	41,937	104,140	41,937
その他				
合計	104,140	41,937	104,140	41,937

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	心身障害者福祉費			事業類型	法定(裁量含む)	区分	継続	
予算科目	一般会計	3款	1項	9目	事業1	89	事業2	165
担当部署	部	健康福祉部		課	地域福祉課			
総合計画体系	めざまちの姿	2 ふれあいあふれる、はつらつとしたまち		基本計画	2-⑥だれもが互いに尊重する			
事業の目的	心身障害者の福祉向上のための事業を行う。							
事業の概要	①心身障害者扶養共済掛金の1/4を助成②心身障害者扶養共済給付金支給 市単 ③身体障害者相談員設置④湖西市身体障害者福祉協会への補助 ⑤知的障害者相談員設置⑥湖西市手をつなぐ育成会への補助 ⑦タクシー初乗り料金を助成 ⑧重度心身障害者に特別障害者手当で、重度心身障害児に障害児福祉手当、障害者に経済的福祉手当を支給 ⑨特別児童扶養手当受給者に湖西市児童手当を支給							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算額	内、特定財源
令和元年度	①身障害者扶養共済掛金の1/4を助成 6人	1,207	947
	②心身障害者扶養共済給付金支給 18人、26口	6,300	6,300
	③身体障害者相談員設置 7人、相談件数185件	172	0
	④湖西市身体障害者福祉協会への補助	350	0
	⑤知的障害者相談員設置 2人、相談件数33件	49	0
	⑥湖西市手をつなぐ育成会への補助	300	0
	⑦タクシー初乗り料金を助成 126人、963,910円	964	0
	⑧重度心身障害者に特別障害者手当を支給 延べ388人	14,819	11,114
	⑨特別児童扶養手当受給者に湖西市児童手当を支給 延べ2,066人	4,132	0
	その他	15,726	491
	合計	44,019	18,852

Check

成果指標	成果指標名(単位)		H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
		特別障害者手当給付者数		391	370	388.0
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など				
	必要性	A	相談員の設置や各種手当は心身障害者にとって欠くことのできないもの。			
	有効性	A	心身障害者の福祉の向上に寄与している。			
	効率性	A	重複するサービスも無く、コスト削減は難しい。			

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	心身障害者の福祉向上のため事業を継続する。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
①身障害者扶養共済掛金の1/4を助成	1,870	1,508	1,870	1,508
②心身障害者扶養共済給付金支給	7,200	7,200	7,200	7,200
③身体障害者相談員設置	172	0	172	0
④湖西市身体障害者福祉協会への補助	350	0	350	0
⑤知的障害者相談員設置	49	0	49	0
⑥湖西市手をつなぐ育成会への補助	300	0	300	0
⑦タクシー初乗り料金を助成	1,181	0	1,181	0
⑧重度心身障害者に特別障害者手当を支給	16,543	12,406	16,543	12,406
⑨特別児童扶養手当受給者に湖西市児童手当を支給	648	0	0	0

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	意思疎通支援事業費			事業類型	法定(裁量含む)	区分	継続	
予算科目	一般会計	3款	1項	10目	事業1	94	事業2	175
担当部署	部	健康福祉部		課	地域福祉課			
総合計画体系	めざまちの姿	2 ふれあいあふれる、はつらつとしたまち		基本計画	2-⑥だれもが互いに尊重する			
事業の目的	意思疎通が必要な障害者の支援 障害者総合支援法第77条							
事業の概要	コミュニケーションに障害のある方に手話通訳者、要約筆記者を派遣し、窓口到手話専門員を設置し聴覚障害者を支援する。							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容及活動実績	決算額	内、特定財源
令和元年度	①手話通訳者、要約筆記者派遣、手話奉仕員養成講座基礎編等実施	2,653	983
	・手話派遣233回、要約筆記派遣29回		
	・講座 手話奉仕員養成講座(基礎) 2時間×22回		
	手話奉仕員養成講座(初級) 1時間30分×3回、2時間×3回		
	手話奉仕員養成講座指導者研修会 2時間30分×1回		
	手話通訳者学習会 3時間×2回		
	②手話専門設置		
その他	2,124	918	
	合計	4,777	1,901

Check

成果指標	成果指標名(単位)				H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
		手話通訳者・要約筆記者派遣回数				336	260	262.0
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性	A	聴覚障害者にとって意思疎通支援事業は欠くことのできないものである。					
	有効性	B	過去、市の入門講座、基礎講座を経て、県の養成講座を終え手話通訳者となったのは2人のみ。					
	効率性	B	手話奉仕員養成講座が昼の部と夜の部があり、開催方法に検討の余地あり。					

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	意思疎通が必要な障害者のために事業を継続する。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
①手話通訳者、要約筆記者派遣、手話奉仕員養成講座基礎編等実施	3,344	1,008	3,344	1,008
②手話専門設置	2,268	942	2,268	942
合計	5,612	1,950	5,612	1,950

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	地域生活支援関係経費			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	3 款	1 項	10 目	事業1	94	事業2	713
担当部署	部	健康福祉部		課	地域福祉課			
総合計画体系	めざすまちの姿	2 ふれあいあふれる、はつらつとしたまち		基本計画	2-⑥だれもが互いに尊重する			
事業の目的	障害者の日常生活を支援する。 障害者総合支援法第78条							
事業の概要	①移動支援事業 ②日中一時支援事業 ③地域活動支援センター事業 ④日常生活用具給付事業 ⑤身体障害者免許取得及び身体障害者車改造費助成事業 ⑥身体障害者入浴サービス事業 ⑦相談支援事業							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

令和元年度	事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
	①移動支援事業	実利用者人数2人、総利用時間78時間	273	118
②日中一時支援事業	実利用者数32人、5,462時間	4,750	2,052	
③地域活動支援センター事業		2,962	909	
④日常生活用具給付事業	1,343件	14,584	6,303	
⑤身体障害者免許取得及び身体障害者車改造費助成事業	1件 100,000円	100	0	
⑥身体障害者入浴サービス事業	実利用者数7人、延べ利用回数407回	5,682	2,455	
⑦相談支援事業委託	11,773,280円	11,773	0	
その他		777	0	
	合計	40,901	11,837	

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
		日常生活用具給付件数		件	1,295	1,250	1,343
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	障害者に対し地域の実情に合った地域生活支援事業を展開する必要がある。				
	有効性	A	地域の資源を有効活用した地域生活支援事業がなされている。				
	効率性	A	地域の資源を効率的に活用した地域生活支援事業がなされている。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	各種地域生活支援を継続し障害者の日常生活を支援する。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
①移動支援事業	720	121	720	121
②日中一時支援事業	5,184	2,107	5,184	2,107
③地域活動支援センター事業	2,755	934	2,755	934
④日常生活用具給付事業	14,959	6,468	14,959	6,468
⑤身体障害者免許取得及び身体障害者車改造費助成事業	200	0	200	0
⑥身体障害者入浴サービス事業	7,233	2,520	7,233	2,520
⑦相談支援事業委託	11,774	0	11,774	0
その他	962	0	962	0
合計	43,787	12,150	43,787	12,150

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	介護・訓練等給付費			事業類型	法定	区分	継続	
予算科目	一般会計	3款	1項	10目	事業1	95	事業2	185
担当部署	部	健康福祉部		課	地域福祉課			
総合計画体系	めざすまちの姿	2 ふれあいあふれる、はつらつとしたまち		基本計画	2-⑥だれもが互いに尊重する			
事業の目的	障害者の障害福祉サービスの利用支援 障害者総合支援法第28条							
事業の概要	障害福祉サービス(介護給付、訓練等給付、施設入所等)の支給をする。							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算額	内、特定財源
令和元年度	障害福祉サービス(介護給付、訓練等給付、施設入所等)の支給 利用者6,894人、698,537,904円	699,135	513,225
		合計	699,135

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性						
	有効性						
	効率性						

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	障害者の障害福祉サービスの利用を継続して支援する。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
障害福祉サービス(介護給付、訓練等給付、施設入所等)の支給	778,813	583,500	786,601	589,335
合計	778,813	583,500	786,601	589,335

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	ファミリーサポートセンター運営事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目	事業1	107	事業2	200
担当部署	部	健康福祉部		課	子育て支援課			
総合計画体系	めざますまの姿	2 ふれあいあふれる、はつらつとしたまち		基本計画	2-⑤母と子を大切にする			
事業の目的	仕事と育児を両立して、安心して仕事や子育てが出来る環境づくりをする。							
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様化する保育ニーズを踏まえ、地域において子育て家庭をサポートするため、育児の援助を受けたい人と支援を行いたい人との調整、受け渡しの業務を行う。</li> <li>・会員の募集、登録、相互援助活動の調整、会員の講習会・交流会の開催、広報活動の実施。</li> </ul>							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

		事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	活動累計数988件 活動時間延べ1,363時間		4,672	1,866
	アドバイザー2人、サブリーダー4人、以来会員329人、提供会員38人、依頼・提供会員7人			
	地域において育児の手助けをしていただける人と、手助けを受けたい人を組織し、相互援助活動を行うことにより、保護者が仕事と育児を両立し、安心して働くことが出来るような環境づくりや子育て支援の活動を実施。			
	その他			
	合計		4,672	1,866

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
		依頼件数		件	1,446	1,450	988
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	女性の社会進出等に伴う保護者等の病気や急用等の場合の援助、子どもの習い事等の場合の援助、保護者等の短時間、臨時的就労の場合の援助等重要な役割を有す。				
	有効性	A	保護者の急な用事や病気等により子育てに関して困難な事案が発生した場合に非常に有効である。				
	効率性	B	子育て支援センターの他の業務と連携をとり、情報の共有化、人材の配置を相互に行うことや非常勤職員による運営で経費を抑える効率的な運営を実施しているが、今後の提供会員拡大やアドバイザー後継者育成など課題も多い。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	仕事と育児を両立して、安心して仕事や子育てが出来る環境づくりをする。多様化する保育形態を踏まえ、地域において子育て家庭をサポートするため、育児の援助を受けたい人と、援助を行いたい人の調整、受け渡しの業務を行う。会員の募集、登録、相互援助活動の調整、会員の講習会・交流会の開催、広報活動の実施等を行いニーズも高い。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
地域において育児の手助けをしていただける人と、手助けを受けたい人を組織し、相互援助活動を行うことにより、保護者が仕事と育児を両立し、安心して働くことが出来るような環境づくりや子育て支援の活動を行う。	5,312	2,164	5,312	2,164
その他				
合計	5,312	2,164	5,312	2,164

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	放課後児童健全育成事業			事業類型	法定(裁量含む)	区分	継続	
予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目	事業1	107	事業2	201
担当部署	部	健康福祉部		課	子育て支援課			
総合計画体系	めざすまちの姿	2 ふれあいあふれる、はつらつとしたまち		基本計画	2-⑤母と子を大切に作る			
事業の目的	昼間保護者が家庭にいない小学校の低学年児童に対して、放課後等に遊びや生活の場を考えて児童の健全な育成を図る。(児童福祉法代34条の8)							
事業の概要	・子育て支援事業として、昼間保護者のいない小学校児童を、小学校の空き教室等を利用して保育を委託により実施。 ・開催場所 鷺津小(ふれあい交流館、白須賀小、東小、岡崎小、知波田小、新居小(あらいつこたまゆらの家、のびりん元気クラブ)。なろっぶスクール、岡崎保育園							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

		事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	9クラブ	合計延べ利用人数78,365人	36,190	24,738
		昼間保護者のいない小学校児童等に対し、児童健全育成を図るために事業を委託した。		
	その他			
		合計	36,190	24,738

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
		登録児童数		人	449	450	403
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	昼間保護者のいない放課後児童に適切な遊び場や生活の場を提供し、児童の健全な育成を図る上で必要なじぎょうである。				
	有効性	A	母子家庭、共働き、病気等児童の世話が出来ない家庭が、年々増加傾向にある。				
	効率性	A	支援員・補助員の少数化等により国・県の基準を下回る金額で実施しており、効率的運営を行っている。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	拡大	次年度	拡大	女性の社会進出、働き方改革に伴い昼間保護者が家庭にいない小学校児童の利用希望は高まっており、放課後等に遊びや生活の場を提供することで、留守家庭児童の健全育成と、保護者の不安軽減が図られる。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
昼間保護者が家庭にいない小学校の児童に対して、放課後等に遊びや生活の場を与えて児童の健全な育成を図る。	32,795	21,780	32,795	21,780
その他				
合計	32,795	21,780	32,795	21,780



令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	「0123」にこにこ子育て支援事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目	事業1	107	事業2	203
担当部署	部	健康福祉部		課	子育て支援センター			
総合計画体系	めざすまちの姿	2 ふれあいあふれる、はつらつとしたまち		基本計画	2-⑤母と子を大切にする			
事業の目的	親子で集い、遊び、親子同士の交流の中で、育児不安の解消と仲間づくりを図る。							
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育て親子の交流、集いの場の提供</li> <li>子育てに関する相談、援助の実施</li> <li>地域の子育て関連情報の提供</li> </ul> にこにこ広場 市内5会場を保育士が巡回 対象者 0歳から3歳児とその母親 開催時間 9:30～11:30							

Do

事務事業評価 (単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	年間開催日数281回 5会場合計利用者数4500人	3,676	2,900
	子育て中の母親支援のため、市内公共施設に親子で集える場を設け、お互いの交流の中で育児不安の解消と仲間づくりや、育児のアドバイスを行った。		
	その他		
	合計	3,676	2,900

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
		利用者数		人	5660	5700	4500
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	子育て中の母親支援のため、市内公共施設に親子で集える場を設け、お互いの交流の中で仲間づくりや、育児のアドバイスを行うことで育児不安の解消に寄与している。				
	有効性	A	子育ての仲間づくり、不安解消、育児相談などを行うことで子育ての手助けとなり大変有効である。				
	効率性	A	子育て支援センターの他の業務と連携をとり、情報の共有化、人材の配置を相互に行うことや会計年度任用職員による運営で経費をを抑える効率的な運営を実施している。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	身近な地域での子育て親子の交流や、児童に遊びの場を提供することにより、母子の健全育成を図るとともにネグレクト、虐待等の早期発見の点からも有効。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
親子で集い、遊び親子同士の交流の中で、育児不安の解消と仲間づくりを図る。	4,100	2,830	4,100	2,830
その他				
合計	4,100	2,830	4,100	2,830

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	のびのび預かり事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目	事業1	107	事業2	204
担当部署	部	健康福祉部		課	子育て支援課			
総合計画体系	めざすまちの姿	2 ふれあいあふれる、はつらつとしたまち		基本計画	2-⑤母と子を大切にする			
事業の目的	通院、買い物、参観会、リフレッシュ等の時間が作れない母親の育児を手助けするために2歳から就学前児童を一時的に預かり保育を行う。							
事業の概要	保育士により2歳から就学前の児童を対象とあいて一時預かりを行う。 ・開設日時 毎週火、水、木、金曜日 9:00～12:00 ・場所 火、水、木曜日 子育て支援センター 金曜日 健康福祉センター ・定員 各12名 ・利用料 最初の1時間300円、以降30分150円							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

		事業内容及活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度		開催日194日 延べ利用人数1,254人 登録者数359人	2,731	1,035
		通院、買い物、参観会、リフレッシュ等の時間が作れない母親の育児を手助けするため、2歳から就学前の児童の預かり保育を行った。		
		その他		
		合計	2,731	1,035

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
		利用者数		人	1358	1400	1254
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	一時預かりで母親等の育児の手助けをすることにより、育児疲れを少しでも解消するため必要な事業である。				
	有効性	A	通院、買い物、参観会、リフレッシュ等の時間が作れない母親等の育児を手助けするため、2歳から就学前児童を一時的に預かり保育を行うことで困っている保護者の手助けをすることができ大変有効である。				
	効率性	A	子育て支援センターの他の業務と連携をとり、情報の共有化、人材の配置を相互に行うことや会計年度任用職員による運営で経費を抑える効率的な運営を実施している。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	通院、買い物、参観会、リフレッシュ等の時間が作れない母親等の育児を手助けするため2歳から就学前児童を一時的に預かり保育を行いニーズも高い。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
保育士により2歳から就学前の児童を対象として一時預かり保育を行う。	3,125	875	3,125	875
その他				
合計	3,125	875	3,125	875

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	児童手当支給事業			事業類型	法定	区分	継続	
予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目	事業1	108	事業2	206
担当部署	部	健康福祉部		課	子育て支援課			
総合計画体系	めざすまちの姿	2 ふれあいあふれる、はつらつとしたまち		基本計画	2-⑤母と子を大切にす			
事業の目的	中学校修了までの子どもを養育している者に手当を支給することにより、次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援する。(児童手当法第8条)							
事業の概要	中学校修了までの子どもを養育している者に手当を支給 ・3歳未満 1人月額15,000円 ・3歳以上小学校修了前(第1、2子) 1人月額10,000円 ・3歳以上小学校修了前(第3子以降) 1人月額15,000円 ・小学校修了後中学校修了前 1人月額10,000円 ・特例給付(所得制限限度額超過者) 1人月額5,000円							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

		事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	延児童数	86,956人	942,712	796,295
	その他			
		合計	942,712	796,295

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など				
	必要性						
	有効性						
	効率性						

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	次世代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で支援するため必要である。現況届の提出促進について受給者に対する周知と指導を強化する。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
中学校修了までの子どもを養育している者に手当を支給する。	970,044	819,282	970,044	819,282
その他				
合計	970,044	819,282	970,044	819,282

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	こども医療費助成事業			事業類型	法定(裁量含む)	区分	継続	
予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目	事業1	316	事業2	658
担当部署	部	健康福祉部		課	子育て支援課			
総合計画体系	めざすまちの姿	2 ふれあいあふれる、はつらつとしたまち		基本計画	2-⑤母と子を大切にする			
事業の目的	保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、子どもの疾病の早期発見と適正な治療を受けさせることを促進し、もってその健全な育成に寄与することを旨とする。児童福祉法第3条の2							
事業の概要	0歳から高校生相当年齢までの、通院・調剤・入院等の保険診療分の医療費を助成 原則自己負担なし。							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

		事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	・乳幼児 給付件数 入院	351件	301,699	63,749
	通院	42,082件		
	・児童 給付件数 入院	207件		
	通院	69,504件		
	・高校生 給付件数 入院	47件		
	通院	15,175件		
	その他			
		合計	301,699	63,749

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	給付件数		件	118,166	118,166	127,366	118,000
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	児童が家庭において心身ともに健やかに養育されるよう、児童の保護者を支援するために必要な事業である。				
	有効性	A	子どもの疾病の早期発見と適正な治療を受けさせることの促進につながっている。				
	効率性	A	県からの補助金を受け、実施している。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	子どもの疾病の早期発見と適正な治療を受けさせるために必要である。適正受診の促進のためのお知らせを受給者証に記載する。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
0歳から高校生相当年齢までの、通院・調剤・入院等の保険診療分の医療費を助成 原則自己負担なし	338,428	77,206	338,428	77,206
その他				
合計	338,428	77,206	338,428	77,206

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	多様な保育事業			事業類型	法定(裁量含む)	区分	継続	
予算科目	一般会計	3 款	2 項	3 目	事業1	119	事業2	219
担当部署	部	教育委員会		課	幼児教育課			
総合計画体系	めざすまちの姿	1 ひとが育つまち		基本計画	1-①豊かな人間性の基礎を築く			
事業の目的	乳幼児の保育を行う民間保育園及びこども園の保育士の処遇改善及び入所児童の福祉増進を図る。 多様な保育推進事業費補助金交付要綱							
事業の概要	県が行う多様な保育推進事業の内、乳幼児保育事業(3歳未満児が年間72人以上入所)を行う民間保育園及びこども園に対し、保育に要した実支出額の補助を行う。							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

		事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度		乳幼児保育(1・2歳児)事業へ助成した。	31,325	15,644
		1歳児 21,000円/人 1,033人		
		2歳児 8,000円/人 1,204人		
		その他		
		合計	31,325	15,644

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
		補助対象保育園への児童入所率		%	115	100	113
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	乳幼児保育の実施及び保育士の処遇改善を目的として補助している。				
	有効性	A	入所待ち児童が多い1・2歳児の保育量の確保対策となる。				
	効率性	A	県の補助制度に沿って実施している。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	乳幼児保育の実施及び保育士の処遇改善を目的として補助する。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
乳幼児保育事業を行うなぎさ保育園、真愛保育園、しらゆりこども園、微笑こども園、おかさきこども園、真愛三ツ谷こども園に対し、保育に要した実支出額の補助を行う。	38,935	19,467	40,000	20,000
その他				
合計	38,935	19,467	40,000	20,000

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	保育対策事業			事業類型	法定(裁量含む)	区分	継続	
予算科目	一般会計	3 款	2 項	3 目	事業1	119	事業2	220
担当部署	部	教育委員会		課	幼児教育課			
総合計画体系	めざすまちの姿	1 ひとが育つまち		基本計画	1-①豊かな人間性の基礎を築く			
事業の目的	保育対策事業(延長保育、一時預かり、病児保育、0歳児入所サポート、保育対策強化、防犯対策強化、地域活動)を行う民間保育園及びこども園の保育士の処遇改善及び入所児童の福祉の増進を図る。							
事業の概要	延長保育事業実施要綱.....朝夕の保育需用に対応するため、開所時間延長を実施する園に補助する。 一時預かり事業実施要綱.....一時的に保育を必要とする未就学児の受入れを実施する園に補助する。 病児保育事業実施要綱.....保育中に体調不良となった児童の緊急対応を実施する園に補助する。 年度途中入所サポート事業費補助金交付要綱.....年度途中に乳児を受入れる園に補助する。 湖西市保育対策事業費補助金交付要綱.....市単独補助事業。 世代間交流事業・異年齢児交流事業を実施する園に補助する。							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

		事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度		保育対策事業(延長保育、一時預かり保育、病児保育、0歳児入所サポート)の各事業を実施した民間保育園及びこども園に助成した。	20,223	12,354
		その他		
		合計	20,223	12,354

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
		補助対象保育園への児童入所率		%	115	100	113
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	保護者の就労による長時間保育や体調不良時の保育等、ニーズが増大している。				
	有効性	A	保護者の就労による長時間保育や体調不良時の保育等、ニーズが増大している。				
	効率性	A	保護者の就労による長時間保育や体調不良時の保育等、ニーズが増大している。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	延長保育や一時預かり等の制度改正や園のニーズを把握し、効果的な助成を行う。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
延長保育事業	2,400	1,600	2,400	1,600
一時預かり事業	13,205	8,802	13,205	8,802
病児保育事業	2,000	1,332	2,000	1,332
0歳児入所サポート事業	7,020	2,340	7,020	2,340
その他				
合計	24,625	14,074	24,625	14,074

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	民間保育園等施設整備費補助金			事業類型	法定(裁量含む)	区分	継続	
予算科目	一般会計	3 款	2 項	3 目	事業1	119	事業2	223
担当部署	部	教育委員会			課	幼児教育課		
総合計画体系	めざすまちの姿	1 ひとが育つまち			基本計画	1-①豊かな人間性の基礎を築く		
事業の目的	民間保育園及び認定こども園の新設改築等に要する整備事業への補助を行う。 民間保育園及び認定こども園の新設改築等整備のための借入に対する利子補給を行う。							
事業の概要	民間保育園及びこども園の新設改築等に要する整備事業への補助を行う。 民間保育園(岡崎保育園・真愛保育園・微笑保育園)及びこども園(しらゆりこども園)の新設改築等整備のための借入利子への補助を行う。							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
令和元年度	民間保育園等施設整備借入利子への補助	164,209	162,292
	真愛三ツ谷こども園施設整備補助		
	その他		
合計		164,209	162,292

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	民間保育園及びこども園(1号を除く)の利用定員数 (小規模保育事業所を除く)		人	496	496	496	586
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	B	(利子補給)利子分を補助することにより、園の運営を安定させることができる。 (施設整備)整備に対する初期投資への補助を行うことにより、園の今後の運営を安定させることができる。民間施設が増えることにより、公立施設の再配置を行いやすくなる。				
	有効性	B	(利子補給)園の運営を安定させる効果があるが、民間施設整備の意向を促進させる効果が薄い。 他市の状況・・・浜松市:補助なし、磐田市:定員に合わせた上限額あり、掛川市:利子の1/2補助 (施設整備)利用定員の増加により、市民の保育ニーズに応えることができ、待機児童の減少を図ることができる。				
	効率性	B	(利子補給)借入利率の上限がない。 (施設整備)国の規定による補助金であるため、補助金を削減できる余地が少ない。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	(利子補給)新規の補助は行わない。 (施設整備)民間施設増設に伴い公立施設の再配置が行いやすくなると共に待機児童対策となるため、今後も維持していく必要性が高い。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
民間保育園等施設整備借入利子への補助(新規の補助は行わない)	1,624	0	1,477	0
保育園施設整備補助	0	0	175,867	117,245
保育園施設整備補助	0	0	221,913	147,942
その他				
合計	1,624	0	399,257	265,187

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	健康づくり推進事業			事業類型	法定(裁量含む)	区分	継続	
予算科目	一般会計	4 款	1 項	2 目	事業1	130	事業2	241
担当部署	部	健康福祉部		課	健康増進課			
総合計画体系	めざすまちの姿	2 ふれあいあふれる、はつらつとしたまち		基本計画	2-①健康づくりに取り組む			
事業の目的	健康増進法や食育基本法に基づき、市民の健康保持・増進のため、湖西市の健康増進計画「健康こさい21」や「食育計画」にそって健康づくり事業を推進する							
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>湖西市の健康づくり運営にあたる各組織の育成及び活動支援</li> <li>健康づくりや食育の推進のための会議等の開催</li> <li>「健康こさい21」推進のための事業の実施</li> </ul>							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	健康づくり推進協議会 2回開催	85	
	保健推進委員、健康づくり食生活推進員委託料	2,400	
	こころの体温計システム 委託料	59	29
	こころの健康づくり講演会 1回開催	50	25
	食育推進連絡会 2回開催	40	
	その他	739	85
	合計	3,373	139

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	保健推進委員、健康づくり食生活推進員の活動により市民の健康意識が向上した人数		人	2,856	3,100	2,464	1,000
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	市民が健康づくりに取り組みやすい事業である				
	有効性	A	健康づくりの意識向上、普及の目標達成に有効な事業である				
	効率性	A	行政と市民のパイプ役として効率のよい事業展開ができる体制になっている				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	市内全域への健康づくりの意識向上のための普及、啓蒙活動が必要

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
健康づくり推進協議会 4回	194		97	
保健推進委員、健康づくり食生活推進員 委託料	2,400		2,400	
こころの体温計システム 委託料	59	29	59	29
こころの健康づくり講演会 1回開催	50	25	50	25
食育推進連絡会 2回開催	40		40	
その他	829	87	589	87
合計	3,572	141	3,235	141



令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	妊産婦乳児健康診査事業			事業類型	法定(裁量含む)		区分	継続	
予算科目	一般会計	4 款	1 項	2 目	事業1	131	事業2	248	
担当部署	部	健康福祉部		課	子育て支援課				
総合計画体系	めざすまちの姿	2 ふれあいあふれる、はつらつとしたまち		基本計画	2-②疾病の予防と早期発見に努める				
事業の目的	母子保健法に基づき妊産婦・乳児の健康診査を行う。								
事業の概要	妊産婦健診、乳児健診(4か月、10か月)、新生児聴覚スクリーニング、産後ケア事業の実施。 不妊治療の補助、未熟児養育医療費の助成を行う。								

Do

事務事業評価

(単位:千円)

		事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	妊婦健診	延4,351件	45,395	3,652
	産婦健診	582件		
	4か月児健診	346人		
	10か月児健診	365人		
	新生児聴覚スクリーニング検査	330人		
	不妊治療(特定30件 一般9件)			
	未熟児養育医療	3人		
	その他(受診券作成)			
		合計	45,395	3,652

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	10か月児健診を受けた人の割合		%	97	98	99	99
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	妊産婦の健康管理及び乳児の健全な成長のため、事業の実施が必要。				
	有効性	B	成果目標をおおむね達成している。				
	効率性	A	1回/2年診療報酬の改定にあわせ、単価の見直しを行っており、県内で健診単価を統一している。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	妊産婦の健康管理や乳児の健全な成長を促すために、事業の継続が必要。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
妊産婦健康診査	56,343	3,420	56,343	3,420
乳児健康診査				
不妊治療費の補助				
未熟児養育医療				
里帰り妊婦等健康診査費払い戻し				
その他(受診券の作成、手数料)				
合計	56,343	3,420	56,343	3,420

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	幼児健診事業			事業類型	法定(裁量含む)	区分	継続	
予算科目	一般会計	4 款	1 項	2 目	事業1	131	事業2	251
担当部署	部	健康福祉部		課	子育て支援課			
総合計画体系	めざまちの姿	2 ふれあいあふれる、はつらつとしたまち		基本計画	2-②疾病の予防と早期発見に努める			
事業の目的	幼児の健全な成長発達のため幼児健診・保健指導を実施し、異常の早期発見と早期治療・養育を受けられるようにする。							
事業の概要	母子保健法に基づく1歳6ヶ月児・3歳児を対象に集団健診、2歳児とその保護者を対象に歯科検診・保健指導を実施。また、健診後の相談指導として、ちびっこ相談、発達支援教室を実施。							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

		事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	1歳6ヶ月児健診	382人	5,171	0
	3歳児健診	435人		
	2歳児親子教室	309人		
	2歳児保護者歯周病検診受診者	283人		
	ちびっこ相談	50人		
	その他			
		合計		5,171

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	3歳児健診受診率		%	98.2	100.0	95.2	100.0
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	児の健全な発達を促すため、発達の節目の年齢での健診事業は必要。				
	有効性	B	受診率の向上のため、未受診者への受診勧奨を継続する。				
	効率性	A	医療機関へ委託して実施するよりも、低コストで実施できている。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	児の健全な発達を促すため、事業を継続していく必要がある。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
1歳6ヶ月健診、3歳児健診、2歳児親子教室、発達支援事業の実施	5,922	0	5,922	0
その他				
合計	5,922	0	5,922	0

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	地域医療対策事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	4 款	1 項	2 目	事業1	133	事業2	253
担当部署	部	健康福祉部		課	健康増進課			
総合計画体系	めざすまちの姿	2 ふれあいあふれる、はつらつとしたまち		基本計画	2-③地域医療の連携を強化する			
事業の目的	救急医療体制を確立し、市民が安心して生活できるようにする。							
事業の概要	夜間、休日診療を市内医療機関に依頼するとともに、救急医療の体制整備のための医療機関に財政支援を行う。 市民に適正な受診勧奨の普及・啓発。							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

		事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度		休日・祝日の当直・開業医(患者数 4,320人・浜名病院(患者数 471人)	4,928	0
		休日・祝日・平日夜間救急:浜名病院(患者数 1,246人)	15,736	0
		その他		
		合計	20,664	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
		休日・祝日診療(昼間)の患者のうち、緊急性と思われない人の割合		%	24	23	29
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	緊急医療体制があることは、市民が安心した生活を送ることができる。				
	有効性	B	医療は不可欠なものであり、市民サービスとしては有効な手段である。				
	効率性	C	医療機関は患者の診療に報酬が伴っているにも関わらず、市が委託料、また補助金を支払っている。委託料や補助金の金額の見直しは必要と思われる。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	今後、補助金額の妥当性の検討は必要と考えているが、市民が安心して生活していくためには、救急医療体制整備は必要であるので継続維持とする。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
休日・祝日の当直委託業務	4,636	0	4,636	0
休日・祝日・平日夜間救急医療事業費補助金	15,558	0	15,558	0
その他				
合計	20,194	0	20,194	0

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	生活習慣病健診事業			事業類型	法定(裁量含む)	区分	継続	
予算科目	一般会計	4 款	1 項	2 目	事業1	135	事業2	263
担当部署	部	健康福祉部		課	健康増進課			
総合計画体系	めざすまちの姿	2 ふれあいあふれる、はつらつとしたまち		基本計画	2-②疾病の予防と早期発見に努める			
事業の目的	生活習慣病の早期発見、早期治療につなげる。							
事業の概要	「健康増進法」、「がん対策基本法」に基づき、事業所等で健診を受ける機会のない者を対象に各種健診を実施する。							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	胃がん(2,476人)・大腸がん(4,024人)・子宮(頸)がん(1,628人)・乳がん(1,764人)・前立腺がん(1,605人)検診、骨粗しょう症(445人)検診、肝炎ウイルス(374人)検診、歯周病検診(351人)、また医療保険に加入のない人を対象に生活習慣病予防健診(10人)を実施。 検診の結果で「要精密」者(1,258人)に対し受診勧奨(395人)を実施。	86,391	4,222
	その他		
	合計	86,391	4,222

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	湖西市健診等実施規則に定める検診等の実施率		%	100	100	100	100
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	市民の健康管理のひとつとして、疾病の早期発見・早期治療のため必要な事業である。				
	有効性	A	健診後のフォローをし、早期発見につなげるために健診事業は有効である。				
	効率性	A	受診者が健診単価の一部を負担しているが、単価に比べ自己負担額が少なかったためH30に見直した。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	平成30年度に自己負担額、胃の健診方法を見直したため、しばらくは継続事業とする。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
胃・大腸・子宮(頸)・乳・前立腺がん検診、骨粗しょう症検診、肝炎ウイルス検診、歯周病検診、また医療保険に加入のない人を対象に生活習慣病予防健診を実施。 検診の結果で「要精密」者に対し受診勧奨を実施。 胃がん検診を国の指針どおり、エックス線検査か内視鏡検査かの選択型の実施導入を目指す。	98,374	5,221	98,374	5,221
その他				
合計	98,374	5,221	98,374	5,221

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	健康教育相談事業			事業類型	法定(裁量含む)	区分	継続	
予算科目	一般会計	4 款	1 項	2 目	事業1	135	事業2	264
担当部署	部	健康福祉部		課	健康増進課			
総合計画体系	めざすまちの姿	2 ふれあいあふれる、はつらつとしたまち		基本計画	2-②疾病の予防と早期発見に努める			
事業の目的	健康増進法に基づき、健康推進計画の推進事業として市民の健康寿命の延伸のため、市民の健康に関する知識の普及啓発を行う。また疾病予防・重症化予防の健康支援を行う。							
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市の健康課題になっている高血圧・高脂血症・糖尿病などの生活習慣病発生予防及び重症化予防等の健康教育を実施し、正しい健康知識の普及と個人の生活習慣の改善への支援を行う。</li> <li>・心身の健康問題に対し、個別に助言指導を行い、生活習慣の行動変容等問題解決に導く。</li> </ul>							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	教室開催 76回 市民健康講座(10回)生活習慣病教室(9回)骨粗しょう症教室(2回)他	338	
	相談事業 109回	196	327
	その他		
	合計	534	327

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	教室や相談を実施することにより市民の健康知識の拡大と健康を支援することができた人数		人	3976.0	4000.0	3230.0	3000.0
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	健康増進計画の目標達成のために必要な事業である				
	有効性	A	健康意識を高める手段の1つである				
	効率性	A	健康知識の普及、啓蒙として継続実施が必要である				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	法に基づいた事業であり健康寿命延伸のため、健康知識の普及啓発が必要

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
市民健康教室(10回)生活習慣病教室(5回)骨粗しょう症(2回)健康ミニチェック事後説明会(2回)等	402		402	
健康相談、訪問	61	291	61	291
その他				
合計	463	291	463	291

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	火葬場管理運営事業			事業類型	施設管理	区分	継続	
予算科目	一般会計	4 款	1 項	3 目	事業1	138	事業2	277
担当部署	部	環境部		課	環境課			
総合計画体系	めざますまの姿			基本計画				
事業の目的								
事業の概要								

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	火葬業務の委託事業	12,296	
	施設及び設備の維持管理	4,581	
	火葬場使用料		1,926
	埋火葬証明手数料		46
	その他		
	合計	16,877	1,972

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	判定						
事業の評価	必要性	判定理由や課題、改善した点など					
	有効性						
	効率性						

Action

事業費			左記についてのコメント	
今後の方向性	次年度			

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
火葬業務の委託事業	12,408	1,670	12,408	1,670
施設及び設備の維持管理	3,143	0	3,143	0
その他	0	0	0	0
合計	15,551	1,670	15,551	1,670

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	新居斎場管理運営事業			事業類型	施設管理	区分	継続	
予算科目	一般会計	4 款	1 項	3 目	事業1	138	事業2	278
担当部署	部	環境部		課	環境課			
総合計画体系	めざまちの姿			基本計画				
事業の目的								
事業の概要								

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	火葬業務の委託事業	17,927	
	施設及び設備の維持管理	18,102	
	火葬場使用料		37,616
	埋火葬証明手数料		186
	その他	300	
	合計	36,329	37,802

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	判定						
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性						
	有効性						
	効率性						

Action

事業費			左記についてのコメント	
今後の方向性	次年度			

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
火葬業務の委託事業	18,183	34,473	18,183	34,473
施設及び設備の維持管理	17,197	0	17,197	0
その他	0	0	0	0
合計	35,380	34,473	35,380	34,473

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	合併処理浄化槽補助事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	4 款	1 項	3 目	事業1	140	事業2	281
担当部署	部	環境部		課	廃棄物対策課			
総合計画体系	めざすまちの姿	4 自然と環境に配慮したきれいなまち		基本計画	4-④自然環境を保全する			
事業の目的	公共下水道事業計画区域を除く地域に合併処理浄化槽設置の補助を行い、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止する。							
事業の概要	合併処理浄化槽の設置費の一部を補助する。 年間の設置基数 125基(新設 98基、設置替 27基)							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
令和元年度	浄化槽補助金の交付	36,669	16,468
	その他	73	
合計		36,742	16,468

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	単独処理浄化槽・汲み取り便槽から合併処理浄化槽への年間転換件数の割合を20%以上		%	21.5	20.0	21.6	20.0
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	下水道区域外において、合併処理浄化槽は生活排水による河川等の水質汚濁を防止するために有効な手段である。				
	有効性	A	合併処理浄化槽は単独処理浄化槽や汲み取り便槽と比較し格段の効果が有り、快適な生活環境の維持に欠かせない機能である。				
	効率性	B	単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽への転換による事業効果は大きい。一方、建物を新築する際に設置する浄化槽は、合併処理浄化槽が義務付けられているため、適正な補助額を検討する必要がある。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	周辺市町の実施状況を確認しながら、補助内容の見直しを検討し、特定財源の確保に努めていく。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
浄化槽補助金の交付	39,249	16,969	39,249	16,969
その他	128		121	
合計	39,377	16,969	39,370	16,969



令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	ごみ処理管理運営費			事業類型	施設管理	区分	継続	
予算科目	一般会計	4 款	2 項	1 目	事業1	146	事業2	298
担当部署	部	環境部		課	廃棄物対策課			
総合計画体系	めざまちの姿			基本計画				
事業の目的								
事業の概要								

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	環境センター施設(車両含む)管理業務	282,129	58,462
	旧環境センター解体関連業務	1,727	576
	環境センター焼却炉再稼働業務	23,947	8,456
	笠子廃棄物処分場の借地購入(用地取得)	36,835	0
	笠子廃棄物処分場の浸出水処理施設の長寿命化工事	48,000	36,000
	笠子廃棄物処分場の浸出水処理施設の長寿命化工事に係る施工監理	5,830	4,373
	笠子廃棄物処分場の拡張に係る調査(試験盛土及び沈下板調査)	1,276	0
	その他	33,891	0
	合計	433,635	107,867

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	判定						
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性						
	有効性						
	効率性						

Action

事業費			左記についてのコメント	
今後の方向性	次年度			

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
環境センター施設管理業務	274,725	58,029	319,331	58,029
旧環境センター解体関連業務	160,998	92,671	359,671	332,134
環境センター焼却炉再稼働業務	17,336	4,864	154,019	154,019
笠子廃棄物処分場の借地購入(用地取得)	7,302	0	13,217	0
笠子廃棄物処分場の浸出水処理施設の長寿命化工事	70,800	53,100	0	0
笠子廃棄物処分場の浸出水処理施設の長寿命化工事に係る施工監理	5,830	4,373	0	0
笠子廃棄物処分場の拡張に係る調査(試験盛土及び沈下板調査)	270	0	5,225	0
その他	61,248	57,693		
合計	598,508	270,730	851,463	544,182

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	雇用開発事業			事業類型	法定(裁量含む)	区分	継続	
予算科目	一般会計	5 款	1 項	1 目	事業1	154	事業2	315
担当部署	部	産業部		課	産業振興課			
総合計画体系	めざすまちの姿	6 産業の発展や交流による活力あふれるまち		基本計画	6-⑤勤労意欲に応える			
事業の目的	高校生、大学生、若年者、女性、高齢者など、多様な人材の就労を支援するとともに、誰もが働きやすい労働環境整備を推進する。(女性の職業生活における活躍の推進に関する法律第3条、青少年の雇用の促進に関する法律第5条)							
事業の概要	高校生対象の職場見学会及び職業技能訓練の実施 大学生(就活学年)向けイベントの開催 若年者向け就労支援セミナーの開催 高齢者対象の無料職業紹介事業の実施 女性の再就職支援セミナー及びイベントの開催、高校生の性別にとらわれない進路選択支援イベントの開催 ダイバーシティ・マネジメント推進のための企業向けセミナー及び専門家派遣の実施、補助金の交付 地域職業相談室の設置 内職相談員の設置							

Do

事務事業評価 (単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	高校生対象職業訓練及び職場見学会実施(参加者延べ443名)	43	0
	業界研究フェア1回(32名参加)、大学内イベント1回(25名参加)、採用対策講座1回(21名参加)開催、他	1,730	0
	若年者就労支援セミナー・相談会2回(2名参加)開催	100	0
	高齢者対象の無料職業紹介実施(職業紹介による就職者20名、就職支援による就職者10人)	2,600	0
	女性の再就職支援セミナー等6回(延べ56名参加)、企業向けセミナー1回(7名参加)、専門家派遣(4社)、高校生向けイベント(15名参加)	5,265	0
	中小企業女性活躍促進事業費補助金交付(1件)	100	0
	湖西市地域職業相談室の運営(来所者延べ7,272名)内職相談の実施(来所者相談延べ118件、電話相談延べ57件)	449	0
	その他	36	0
	合計	10,323	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	事業を通じた再就職者数(職業相談室を除く)		人	29	35	41	35
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	多様な求職者及び潜在的な求職者の就労を支援し、働きやすい労働環境を整備することは、市民の経済的な安定や市内中小企業の人材確保の面から、必要性の高い事業である。				
	有効性	B	高校生から高齢者まで、多様な人材に対して市内企業の情報を提供するとともに、就労支援がきている。また、将来の就職に対する不安や疑問を解消し、計画的に活動するきっかけを提供している。				
	効率性	B	他団体、他自治体、民間との連携・委託により、効率的に運営できている。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	就職希望者及び人材確保が課題である市内企業の双方にとって必要性の高い事業である。また、高校生・大学生・女性を対象とした就労支援については、毎年対象者が入れ替わるため、継続的な事業実施が必要である。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
高校生職業技能訓練・職場見学会の実施	229	0	229	0
大学生等(就活学年)向けイベントの開催	2,160	0	2,160	0
就労に不安を持つ若年者向け講座の実施	100	0	100	0
高齢者対象の無料職業紹介事業の実施	3,052	0	3,052	0
女性の再就職支援	3,558	0	3,558	0
企業のダイバーシティ・マネジメント推進	2,009	0	2,009	0
女性定住促進業務	350	0	350	0
地域職業相談室の運営	177	0	177	0
内職相談員の設置	321	0	321	0
その他	85	0	85	0
合計	12,041	0	12,041	0

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	技術・技能開発事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	5 款	1 項	2 目	事業1	156	事業2	320
担当部署	部	産業部		課	産業振興課			
総合計画体系	めざすまちの姿	6 産業の発展や交流による活力あふれるまち		基本計画	6-①工業を盛んに			
事業の目的	職業訓練・研修に取り組むことで、職業人として有為な労働者となり、社会的地位の向上を図る。							
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業の技術者あるいは技術者の養成を目的とした技術向上訓練の実施</li> <li>・社会教育や管理者・監督者のレベルアップ等の訓練の実施</li> <li>・求職者に対し、就職活動を有利にすることを目的とした職業訓練の実施</li> <li>・次世代ものづくり人材育成事業(小学生向けものづくり体験講座)の実施</li> </ul>							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

		事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	職業訓練センター運営費負担金		22,067	
	訓練・講習実施状況			
	56コース、486人			
	その他		0	
	合計		22,067	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	施設利用者数		人	11,689	12,000	9,075	10,000
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	市内企業に従事する従業員の自主性・安定的な技術基盤の確立や求職者支援による雇用の拡大等へ貢献しており、本市工業の振興と発展に寄与している。				
	有効性	A	市内企業の従業員及び求職者に対し、企業が求める技能訓練を実施し、受講生がスキルアップすることにより、企業力の強化に繋がることが期待できる。				
	効率性	A	自動車産業を中心とした技術者確保・育成の役割を担っており、現在ある設備を最大限に活用し、時代に合った技術・知識が定着する事業を実施している。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	新型コロナウイルスの影響を見極める必要はあるが、会員企業等が希望する訓練メニューを取り入れることで、更なる利用者の増大を図っていく。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
企業の技術者あるいは技術者の養成を目的とした技術向上訓練の実施	22,319	0	25,000	0
訓練センター旧作業棟のPCB廃棄物取り外し・処分				
その他	5			
合計	22,324	0	25,000	0

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	農業振興推進事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	6 款	1 項	2 目	事業1	160	事業2	326
担当部署	部	産業部		課	産業振興課			
総合計画体系	めざすまちの姿	6 産業の発展や交流による活力あふれるまち		基本計画	6-②食を守る農業			
事業の目的	産業としての農業を振興するため、農家の経営安定化を図る。							
事業の概要	農業の振興を図るため、農業共済事業の推進や農業経営資金への利子助成、農林水産業鳥獣被害対策事業への補助を行う。							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	有害鳥獣被害対策(捕獲委託、防護柵等の設置補助19件、有害鳥獣捕獲補助121件)	2,084	367
	農業経営資金償還利子助成(スーパーL6件、農業近代化23件、台風1件)	497	18
	市民農園 施設整備3件	72	
	その他	1,892	206
	合計	4,545	591

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	農業経営資金償還利子助成実施件数		件	29	30	30	31
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	事業拡大する意欲のある農業者への積極的な支援を行うことで農業の振興を図ることができる				
	有効性	A	利子助成を行うことで農業者の負担を軽減できる。電気柵の設置等により有害鳥獣被害を防ぐことができる。				
	効率性	B	利子助成により農業経営の基盤強化がなされ、農業の振興が図られる。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	償還利子助成や電気柵等の設置などの財政的支援と、湖西市野生鳥獣等管理協会による有害捕獲活動などの物理的支援を維持することにより、農業者の安定的な経営が図られる。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
有害鳥獣被害対策 (捕獲委託、わな免許取得補助、防護柵設置補助、有害鳥獣捕獲補助)	2,025	800	2,025	800
農業経営資金償還利子助成(スーパーL、農業近代化)	630	0	630	0
市民農園 施設整備	100	0	100	0
その他	2,627	206	2,627	206
合計	5,382	1,006	5,382	1,006

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	農業経営基盤強化促進対策事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	6 款	1 項	3 目	事業1	161	事業2	330
担当部署	部	産業部		課	産業振興課			
総合計画体系	めざすまちの姿	6 産業の発展や交流による活力あふれるまち		基本計画	6-②食を守る農業			
事業の目的	地域農業の中心となる認定農業者及び認定新規就農者等の育成を図る。							
事業の概要	地域の中心となる農家(担い手)を育成するため、担い手への農地集積や担い手が行う事業への支援及び経営改善計画の認定などを行う。							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	湖西市農業振興協議会	1,045	0
	農業次世代人材投資事業(青年就農給付金) 継続者:3名	3,579	3,579
	人・農地プランの実質化 アンケート調査:312名	365	365
	荒廃農地再生・集積促進事業費補助金 再生面積:0.9ha	1,839	0
	その他	835	0
	合計	7,663	3,944

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	認定農業者 認定数		人	86.0	90.0	85.0	90.0
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	意欲ある農業者への積極的な支援を行うことで農業の振興を図ることができる。				
	有効性	A	認定農業者への農地集積により、耕作放棄地の解消を図ることができる。				
	効率性	B	新たに認定農業者となる農業者がいる一方で、高齢や後継者がいない等の理由でやめる農業者もおり、認定農業者数が増加しない。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	認定農業者の意向や状況を把握することで、農業経営の近代化と後継者育成に対する有効な方法を検討していく。また、認定農業者の増加や認定農業者への農地集積により、耕作放棄地の解消を図る。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
湖西市農業振興協議会	1,045	0	1,045	0
農業次世代人材投資事業	3,000	3,000	3,000	3,000
人・農地プランの実質化	387	387	0	0
荒廃農地再生・集積促進事業費補助金	2,000	0	2,000	0
強い農業・担い手づくり総合支援事業	1,915	1,915	0	0
その他	209	6	209	6
合計	8,556	5,308	6,254	3,006

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	畜産振興対策事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	6 款	1 項	4 目	事業1	162	事業2	332
担当部署	部	産業部		課	産業振興課			
総合計画体系	めざすまちの姿	6 産業の発展や交流による活力あふれるまち		基本計画	6-②食を守る農業			
事業の目的	畜産農家の経営安定化を図るとともに、畜産による臭気対策に重点を置いた事業を展開する。							
事業の概要	湖西市畜産環境衛生対策協議会が行う事業に対して補助金を交付する。また、密閉化・脱臭装置の設置、消臭飼料等に対する補助事業に対して補助を行う。							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	湖西市畜産環境衛生対策協議会でのイベント等への参加によるPR活動	408	0
	湖西市畜産環境衛生対策協議会による畜産業への臭気対策補助 (密閉化2件、脱臭装置0件、消臭飼料等8件)	2,264	0
	その他	151	0
	合計	2,823	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	臭気対策事業実施件数		件	11.0	20.0	10.0	20.0
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	畜産業者の発展と市外からの移住定住による人口増を進めるうえで臭気対策は必要不可欠である。				
	有効性	A	臭気対策を行うことで周辺地域への臭気の軽減が図られる。				
	効率性	A	臭気は天候に左右されやすく、また臭気を感じる方に個人差もあり、測定し基準値以内であっても臭気を感じるなど、対策による効果判定が難しい。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	拡大	次年度	維持	畜産施設の周辺地域では悪臭が問題となっており、臭気対策は市が継続して取り組む必要がある。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
湖西市畜産環境衛生対策協議会でのイベント等への参加によるPR活動	500	0		
湖西市畜産環境衛生対策協議会による畜産業への臭気対策補助	3,300	0		
その他	105			
合計	3,905	0	0	0

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	土地改良整備事業			事業類型	ハード	区分	継続	
予算科目	一般会計	6 款	1 項	7 目	事業1	164	事業2	335
担当部署	部	産業部		課	産業振興課			
総合計画体系	めざすまちの姿			基本計画				
事業の目的								
事業の概要								

Do

事務事業評価

(単位:千円)

		事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	県営事業負担金		13,090	0
	(ため池整備(新池)、基幹水利施設ストマネ(新居排水機場)、基幹農道整備(浜名湖西部))			
	豊川用水二期事業負担金		9,600	0
	多面的機能支払交付金事業 13団体		15,267	11,449
	その他		175	27
		合計	38,132	11,476

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	判定						
事業の評価	必要性	判定理由や課題、改善した点など					
	有効性						
	効率性						

Action

事業費			左記についてのコメント	
今後の方向性	次年度			

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
県営事業負担金(基幹農道整備(浜名湖西部))	23,750	0	25,000	0
豊川用水二期事業負担金	9,413	0	9,413	0
多面的機能支払交付金事業	15,413	11,559	15,413	11,559
その他				
合計	48,576	11,559	49,826	11,559

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	水産業振興事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	6 款	3 項	1 目	事業1	168	事業2	340
担当部署	部	産業部		課	産業振興課			
総合計画体系	めざすまちの姿	6 産業の発展や交流による活力あふれるまち		基本計画	6-④資源を生かした漁業			
事業の目的	水産業の振興及び漁業資源の維持、漁家経営の安定のため、団体に負担金、補助金を交付する。							
事業の概要	浜名湖の水産ブランド品となるべく、ノコギリガザミ等の栽培漁業事業を補助する。							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	漁業近代化利子補給(79件)	342	0
	栽培漁業振興事業(ノコギリガザミ稚蟹 21,200尾)	23	0
	その他	179	0
	合計	544	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	補助対象魚種放流尾数		尾	0.0	2,000,000	21,200	200,000
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	水産業の振興及び漁業資源の維持、漁家経営の安定のため、市が継続して実施していく必要がある。				
	有効性	B	種苗放流が直ちに水揚げ高の向上につながらない。				
	効率性	B	放流するまでの中間育成の不良や、自然条件等に左右されやすく、生産が安定しない。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	関係機関との連携を強化し、効率的な栽培漁業を研究し、振興策を図る。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
漁業近代化利子補給	500	0	500	0
栽培漁業振興事業	380	0	380	0
その他	180	0	180	0
合計	1,060	0	1,060	0



令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	小規模事業者経営改善支援事業			事業類型	法定(裁量含む)		区分	継続	
予算科目	一般会計	7 款	1 項	1 目	事業1	170	事業2	342	
担当部署	部	産業部		課	産業振興課				
総合計画体系	めざまちの姿	6 産業の発展や交流による活力あふれるまち		基本計画	6-①工業を盛んに				
事業の目的	小規模事業者の振興と安定を図るため、商工会に補助する。(商工会及び商工会議所による小規模事業者の支援に関する法律)								
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営改善普及事業</li> <li>・中小企業活性化対策事業</li> <li>・地域支援事業</li> </ul>								

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	・相談、指導事業 1162件(湖西)、2545件(新居)	14,250	0
	・会員数 1259名(湖西) 526名(新居)	6,170	0
	その他		
	合計	20,420	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	経営指導員による相談件数		回	3,433	3,500	3,707	3,700
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	小規模事業者からの相談を受け、市内事業者全体の問題把握、支援が実施されている。				
	有効性	B	経営指導員により、市内小規模事業者の経営改善につながっている。				
	効率性	A	商工会による各種事業に対し補助することにより、市が直接実施することよりも負担が抑えられ、かつ事業を通じ市内2商工会の情報共有の基盤構築につながり、相互の可視化と改善に繋がることが期待できる。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	社会情勢にあった、小規模事業者の現状と課題の把握、支援のための必要な事業に対する補助金を精査していく。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
・地域活性化対策他	20,420	0	20,420	0
その他				
合計	20,420	0	20,420	0

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	商工業振興事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	7 款	1 項	1 目	事業1	170	事業2	343
担当部署	部	産業部		課	産業振興課			
総合計画体系	めざまちの姿	6 産業の発展や交流による活力あふれるまち		基本計画	6-①工業を盛んに			
事業の目的	市内商工業の活性化を図るため、各種施策を行う。							
事業の概要	①中小企業育成事業 イ. 販路拡大支援事業(補助金交付による展示会出展支援) ロ. 中小企業支援コーディネート事業委託(人材確保事業支援) ハ. 商店街活性化事業(駅周辺の商業持続化に向けた検証・支援) ニ. 商店街イベント強化事業(補助金交付) ホ. 事業所内保育施設運営事業							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	①中小企業育成事業		
	イ. 販路拡大支援事業(申請 13件)	2,442	
	ロ. 中小企業支援コーディネート事業委託	3,500	
	②商店街イベント強化事業のための補助金交付	500	
	③事業所内保育施設運営事業費補助金の交付	3,500	
	その他		
	合計	9,942	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
		販路拡大支援事業交付申請による商談成立件数		件	5.0	6.0	1.0
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	補助をすることで都市圏での展示会等への出展が促進され、ビジネスチャンスの拡大が図られている。				
	有効性	A	昨今、企業の出展だけでは商談に繋がらないため、湖西市の立地環境(インフラ等)を紹介し、安定して物資を供給できることを併せてPRしている。事業者の報告では、展示会等を契機とした商談が継続されていることから、市内事業者の販路拡大のきっかけとなっている。				
	効率性	B	出展場所によって補助上限額を変えて、申請者に妥当な負担を設定している。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	すぐに結果が出るものではないため、補助金額の妥当性を検討しながら継続的に実施する。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
①中小企業育成支援				
販路拡大支援事業	4,000		4,000	
中小企業支援コーディネート事業委託	1,000		1,000	
商店街活性化事業委託	2,500		2,500	
②湖西市商店街イベント強化事業	500		500	
③事業所内保育施設運営事業	3,500		3,500	
その他				
合計	11,500	0	11,500	0

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	中小企業事業資金融資事業			事業類型	法定(裁量含む)	区分	継続	
予算科目	一般会計	7 款	1 項	1 目	事業1	171	事業2	345
担当部署	部	産業部		課	産業振興課			
総合計画体系	めざすまちの姿	6 産業の発展や交流による活力あふれるまち		基本計画	6-①工業を盛んに			
事業の目的	中小企業者の経営の安定及び振興を図り、中小企業の健全な発展に寄与する。							
事業の概要	①中小企業事業資金融資(小口資金・景気対策特別資金) ②静岡県短期経営改善資金利子補給 融資実施:14件 ③中小企業高度化あつ旋融資 ④開業パワーアップ支援資金利子補給金 ⑤新分野貸付資金利子補給 ⑥成長分野貸付資金利子補給金 ⑦信用保証料補給金交付							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	①中小企業事業資金融資(小口資金・景気対策特別資金)融資実績:46件	2,341	0
	②静岡県短期経営改善資金利子補給 融資実施:14件	0	0
	③中小企業高度化あつ旋融資 融資実績:0件	0	0
	④開業パワーアップ支援資金利子補給金 交付実績:2件	57	0
	⑤新分野貸付資金利子補給 交付実績:0件	0	0
	⑥成長分野貸付資金利子補給金 交付実績:0件	0	0
	⑦信用保証料補給金交付 交付実績:42件	3,553	244
	その他	500	0
	合計	6,451	244

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	年度末融資申請件数		件	小口7 景気38 短期13	小口10 景気40 短期15	小口12 景気34 短期14	小口10 景気40 短期15
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	中小企業活性化は、産業全体の空洞化防止、雇用の安定に貢献する。				
	有効性	A	事業資金の運営がより円滑に進むようになる。				
	効率性	B	利子の一部であるため、補助金額自体が大きくなり、費用に対する効果は良好である。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	経済変化の著しい状況において、市内中小企業の経営安定・合理化に資するためには、継続実施が必要である。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
①中小企業事業資金融資(小口資金・景気対策特別資金)	3,247	0	3,247	0
②静岡県短期経営改善資金利子補給	93	0	93	0
③中小企業高度化あつ旋融資	37	0	37	0
④開業パワーアップ支援資金利子補給金	98	0	98	0
⑤新分野貸付資金利子補給	59	0	59	0
⑥成長分野貸付資金利子補給金	105	0	105	0
⑦信用保証料補給金交付	2,922	150	2,922	150
湖西市経済変動対策貸付金利子補給金	0	0	36,400	0
その他	708	0	708	0
合計	7,269	150	43,669	150

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	観光振興事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	7 款	1 項	3 目	事業1	174	事業2	349
担当部署	部	産業部		課	観光交流課			
総合計画体系	めざすまちの姿	6 産業の発展や交流による活力あふれるまち		基本計画	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する			
事業の目的	観光交流客数の増加を図る							
事業の概要	浜松市および浜松・浜名湖ツーリズムビューローと連携を図り、魅力ある浜名湖の観光地域づくりを推進する。 湖西市観光協会・新居町観光協会と連携した各種施策を実施し、市内外からの誘客に努める。							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

		事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度		湖西連峰ハイキングマップの改訂・増刷	369	0
		老朽化した観光案内看板の撤去	607	0
		浜名湖おんぱく企画運営業務委託	2,165	2,165
		貸出しを目的とした双方向音声翻訳機の購入	858	0
		静岡デスクステーションキャンペーン	2,564	0
		浜名湖観光圏事業、浜松・浜名湖ツーリズムビューロー関連事業	4,651	0
		観光協会補助金	4,701	0
		その他	1,142	135
		合計	17,057	2,300

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	観光交流客数		人	607,467	650,000	603,135	763,000
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	湖西市を訪れる人を増やし、市内の経済活性化を図ることが求められている。				
	有効性	A	新型コロナウイルス及び牡蠣の不漁等の影響により、3月の実績が落ち込んだ。				
	効率性	B	・湖西市観光協会と新居町観光協会を合併・独立させることによって、観光協会が主体となって観光振興事業を行えるようになることが望ましい。 ・浜松・浜名湖ツーリズムビューローとの連携を強化することで、効率的かつ効果的な情報提供・事業展開が可能となる。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	新型コロナウイルス収束後のV字回復を狙った観光振興施策の展開により、地域内の消費を促し地域経済に寄与する。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
浜名湖おんぱく企画運営業務委託	2,000	0	1,800	0
県大型観光キャンペーン推進協議会への負担金	380	0	380	0
浜松・浜名湖ツーリズムビューロー賛助会員費	90	0	90	0
浜名湖観光圏整備推進協議会	2,146	0	2,146	0
浜松・浜名湖DMO形成支援事業	2,719	0	2,719	0
DC推進事業	530	0	0	0
デジタル国内誘客推進事業	1,582	0	2,112	0
湖西市観光協会への補助金	3,467	0	3,398	0
新居町観光協会への補助金	1,140	0	1,118	0
その他	10,484	0	10,500	0
合計	24,538	0	24,263	0

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	道の駅潮見坂管理運営事業			事業類型	施設管理	区分	継続	
予算科目	一般会計	7 款	1 項	3 目	事業1	176	事業2	352
担当部署	部	産業部		課	観光交流課			
総合計画体系	めざすまちの姿			基本計画				
事業の目的								
事業の概要								

Do

事務事業評価 (単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
令和元年度	来館者数 824,106人	16,234	16,234
	その他		
合計		16,234	16,234

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性						
	有効性						
	効率性						

Action

事業費			左記についてのコメント
今後の方向性	次年度		

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
施設維持管理	18,712	18,712	18,712	18,712
事務経費	291	291	291	291
北売店改修及び本館情報コーナー移設(基本設計)			1,000	0
その他				
合計	19,003	19,003	20,003	19,003

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	関係人口対策事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	7 款	1 項	3 目	事業1	336	事業2	678
担当部署	部	産業部		課	観光交流課			
総合計画体系	めざすまちの姿	6 産業の発展や交流による活力あふれるまち		基本計画	6-⑥人が集うまち			
事業の目的	湖西市の関係人口をターゲットに捉え、市の魅力の発信を積極的に行うことで、今後の交流人口の増加やふるさと納税活性化、移住定住へと繋げていく。							
事業の概要	湖西市民のシビックプライドを発掘・醸成し、市内外に発信することで関係人口との関係性を持続させる。 ・LINEやPR動画を活用し、積極・能動的に市の魅力、市の情報を発信する。 ・ふるさと大使を委嘱し、市の情報発信事業の一環として知名度及びイメージ向上を図る。 ・婚姻及び出産のオリジナル届出書を販売することで「稼ぐ力」の強化を図り、市の歳入確保に貢献する。 ・しあわせスポットのPRを行い、湖西市のイメージアップと知名度向上を図る。 ・新所原自由通路のデジタルサイネージを活用し、市外に住む市内企業就業者や来訪者に対し市の魅力、市の情報を発信する。							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	LINEなどを活用し、積極・能動的に市の魅力、市の情報を発信した。	517	0
	オリジナル婚姻届・出生届のPRを実施した。また、しあわせスポットにアレンジを加えた。	204	162
	その他		
	合計	721	162

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
		登録者数(LINE)		人	760	1,000	5,351
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	B	市に関わりを持った関係人口を繋ぎとめ、関係性を持続させ、交流人口の増加、ふるさと納税活性化、移住定住を促進させるきっかけとして必要な事業である。				
	有効性	A	情報発信手段として拡散能力の高いLINEを使用することで、積極的に市の魅力、市の情報を発信することができる。				
	効率性	B	LINE登録者を増加させるような魅力ある情報発信や広報が必要である。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	関係人口の対策は、湖西市への移住・定住のきっかけとして欠かすことができない。今後、シビックプライドの掘り起しと飽きさせない情報発信を継続することができるか、が課題である。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
LINEを情報発信手段として活用し、積極・能動的に市の魅力、市の情報を発信	773	0	773	0
「湖西市ふるさと大使」の委嘱	285	0	285	0
台紙付きのオリジナル婚姻届・出生届を作成し、市内外の希望者への販売	8	340	8	340
しあわせスポットの更新	77	0	77	0
PR動画の作成	1,200	0	1,000	0
市域の空撮	336	0	0	0
その他				
合計	2,679	340	2,143	340

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	企業立地促進事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	7 款	1 項	4 目	事業1	179	事業2	359
担当部署	部	産業部		課	産業振興課			
総合計画体系	めざすまちの姿	6 産業の発展や交流による活力あふれるまち		基本計画	6-①工業を盛んに			
事業の目的	企業立地促進奨励金を交付することにより、本市における企業の立地を促進し、もって本市産業の振興と雇用機会の拡大を図る。							
事業の概要	市内に新たに土地を購入し、業務を開始した事業者に対し、補助金を交付する。 ・用地取得奨励金: 用地取得費の20%~40%を補助する。 ・雇用奨励金: 新規雇用1人につき100万円(パートタイマーは50万円)を補助する。 ・設置奨励金: 固定資産税相当額の1/2を補助する。							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	湖西市企業立地促進条例の規定に基づき立地した企業に対し、補助金を交付した。		
	・用地取得奨励金および雇用奨励金 0社	0	0
	・設置奨励金 7社	214,650	0
	その他	33	0
	合計	214,683	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	新規立地件数		件	1	1	0	1
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	B	企業誘致を促進するためには、必要な制度である。				
	有効性	B	他市町と比較して、小規模事業者でも活用しやすい制度となっている。				
	効率性	A	必要最小限の人員で対応しており、改善の余地はない。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	市内企業の規模拡張、市街企業の進出、工業系用途地域の未利用地の活用において有効な制度である。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
立地企業に対して、奨励金を交付する。	21,496	5,700	21,400	5,700
その他				
合計	21,496	5,700	21,400	5,700

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	道路維持補修事業			事業類型	施設管理	区分	継続	
予算科目	一般会計	8 款	2 項	2 目	事業1	183	事業2	365
担当部署	部	都市整備部		課	土木管理課			
総合計画体系	めざまちの姿			基本計画				
事業の目的								
事業の概要								

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	市内道路反射鏡(14ヶ所)、道路照明灯(45灯)など修繕 51件	7,103	0
	市内幹線道路草刈作業、側溝清掃作業など手数料 84件	19,932	0
	新所原駅南北自由通路橋梁点検・診断業務委託など(2橋) 3件	14,808	7,810
	LED道路照明灯リース料、ダンプトラック3t・2tリース料など 18件	12,206	0
	市内道路区画線補修工事など 6件	6,797	0
	市内道路側溝補修及び橋梁補修工事など 19件	7,069	0
	鷺津駅前広場駅前シェルター設置工事 1件	32,384	23,200
	その他	23,854	0
	合計	124,153	31,010

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	判定	判定理由や課題、改善した点など					
事業の評価	必要性						
	有効性						
	効率性						

Action

事業費			左記についてのコメント
今後の方向性	次年度		

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
市内道路反射鏡、道路照明灯など修繕	5,833	0	5,833	0
市内幹線道路草刈作業、側溝清掃作業など手数料	21,359	0	21,359	0
跨線橋など橋梁点検・診断業務委託	20,047	8,580	18,000	17,190
LED道路照明灯リース料、ダンプトラック3t・2tリース料など	12,917	0	12,317	0
市内道路区画線補修工事など	7,050	0	7,050	0
市内道路側溝補修及び橋梁補修工事など	7,910	0	7,910	0
市道駅南西6号線道路維持工事	5,883	5,200		
鷺津跨線人道橋及び富士見橋側道橋補修設計業務			30,000	28,650
長寿命化修繕工事(橋梁など)			60,000	57,300
その他	25,959	0	25,531	0
合計	106,958	13,780	188,000	103,140



令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	舗装補修事業			事業類型	施設管理	区分	継続	
予算科目	一般会計	8 款	2 項	2 目	事業1	183	事業2	367
担当部署	部	都市整備部		課	土木管理課			
総合計画体系	めざすまちの姿			基本計画				
事業の目的								
事業の概要								

Do

事務事業評価

(単位:千円)

		事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度		市内道路簡易舗装補修工事 11件	6,576	
		市内幹線道路路面性状調査業	7,263	3,559
		その他		
		合計	13,839	3,559

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	判定						
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性						
	有効性						
	効率性						

Action

事業費			左記についてのコメント
今後の方向性	次年度		

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
市内道路簡易舗装補修工事	3,000		5,000	
市内幹線道路舗装補修工事(東笠子6号線など)			30,000	28,500
その他				
合計	3,000	0	35,000	28,500

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	新所原笠子線道路改良事業			事業類型	ハード	区分	継続	
予算科目	一般会計	8 款	2 項	3 目	事業1	184	事業2	370
担当部署	部	都市整備部		課	土木建設課			
総合計画体系	めざすまちの姿			基本計画				
事業の目的								
事業の概要								

Do

事務事業評価 (単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	土地購入A=67㎡、物件補償N=1件(R2へ繰越有)	32,798	30,754
	その他		
	合計	32,798	30,754

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性						
	有効性						
	効率性						

Action

事業費			左記についてのコメント	
今後の方向性	次年度			

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
土地購入A=67㎡、物件補償N=1件(R1から繰越)	14,060	13,216		
工事L=30m、公社買戻し	43,800	41,790		
工事、用地買収、物件補償			225,600	215,448
その他				
合計	57,860	55,006	225,600	215,448

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	横須賀橋郷北線(鷺津踏切)道路改良事業			事業類型	ハード	区分	継続	
予算科目	一般会計	8款	2項	3目	事業1	184	事業2	378
担当部署	部	都市整備部		課	土木建設課			
総合計画体系	めざすまちの姿		基本計画					
事業の目的								
事業の概要								

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	横須賀橋郷北線(鷺津踏切)道路予備設計業務委託(H30から繰越)	6,499	0
	横須賀橋郷北線(鷺津踏切)道路詳細設計業務委託(R2へ繰越)	0	0
	その他		
	合計	6,499	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	判定						
事業の評価	必要性	判定理由や課題、改善した点など					
	有効性						
	効率性						

Action

事業費			左記についてのコメント	
今後の方向性	次年度			

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
横須賀橋郷北線(鷺津踏切)道路詳細設計業務委託(R1から繰越)	7,700	7,335		
工事(踏切部)、用地買収			160,000	152,800
その他				
合計	7,700	7,335	160,000	152,800

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	上ノ原藤ヶ池線(跨線橋)道路改良事業			事業類型	ハード	区分	継続	
予算科目	一般会計	8 款	2 項	3 目	事業1	184	事業2	379
担当部署	部	都市整備部		課	土木建設課			
総合計画体系	めざますまの姿			基本計画				
事業の目的								
事業の概要								

Do

事務事業評価 (単位:千円)

令和元年度	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
		上ノ原・藤ヶ池跨線橋耐震補強概略検討業務委託(R2へ繰越)	0
	その他		
	合計	0	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性						
	有効性						
	効率性						

Action

事業費			左記についてのコメント	
今後の方向性	次年度			

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
上ノ原・藤ヶ池跨線橋耐震補強概略検討業務委託(R1から繰越)	8,000	0		
上ノ原・藤ヶ池跨線橋詳細設計業務委託			39,000	35,100
その他				
合計	8,000	0	39,000	35,100

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	(都)大倉戸茶屋松線整備事業			事業類型	ハード	区分	継続	
予算科目	一般会計	8 款	2 項	3 目	事業1	184	事業2	380
担当部署	部	都市整備部		課	土木建設課			
総合計画体系	めざすまちの姿			基本計画				
事業の目的								
事業の概要								

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	(都)大倉戸茶屋松線道路整備工事(その1、2)(H30から繰越)	186,467	331,087
	土地購入A=23,029㎡、物件補償 N=8件(H30から繰越)	172,015	
	(都)大倉戸茶屋松線流末側清土・排水路砂撤去工事	1,555	131,530
	土地購入A=11,818㎡、物件補償 N=2件	140,205	
	(都)大倉戸茶屋松線道路整備工事(その3、4、5、6)(R2へ繰越)	0	
	その他		
	合計	500,242	462,617

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	判定	判定理由や課題、改善した点など					
事業の評価	必要性						
	有効性						
	効率性						

Action

事業費			左記についてのコメント	
今後の方向性	次年度			

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
(都)大倉戸茶屋松線道路整備工事(その3、4、5、6)(R1から繰越)	318,724	301,220		
(都)大倉戸茶屋松線道路整備工事(その7、8、9、10、11、12)	566,100	548,600		
土地購入A=1503㎡、物件補償 N=1式、5本	12,450			
(都)大倉戸茶屋松線道路整備工事			261,000	247,950
その他	1,800			
合計	899,074	849,820	261,000	247,950

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	鷺津駅谷上線整備事業			事業類型	ハード	区分	継続	
予算科目	一般会計	8 款	4 項	2 目	事業1	193	事業2	715
担当部署	部	都市整備部		課	土木建設課			
総合計画体系	めざすまちの姿			基本計画				
事業の目的								
事業の概要								

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	(都)鷺津駅谷上線物件補償調査業務委託(その1、2)(H30から繰越)	13,870	11,218
	(都)鷺津駅谷上線物件補償調査業務委託	5,630	3,531
	物件補償 N=6件	1,723	
	その他		
	合計	21,223	14,749

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	判定						
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性						
	有効性						
	効率性						

Action

事業費			左記についてのコメント	
今後の方向性	次年度			

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
(都)鷺津駅谷上線整備工事	7,500	84,210		
土地購入A=272㎡、物件補償N=3件	80,700			
土地購入A=194㎡、物件補償 N=5件(R1から繰越)	130,793	118,400		
用地買収、物件補償、工事			79,145	75,583
その他				
合計	218,993	202,610	79,145	75,583

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	組合土地区画整理事業事務費			事業類型	ハード	区分	継続	
予算科目	一般会計	8 款	4 項	5 目	事業1	198	事業2	406
担当部署	部	都市整備部		課	都市計画課			
総合計画体系	めざまちの姿			基本計画				
事業の目的								
事業の概要								

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	浜名湖西岸土地区画整理事業への技術支援		
	(都)大倉戸茶屋松線橋梁予備設計業務 一式	48,144	0
	物件調査業務 一式	1,799	0
	河川付替工事 L=398m	337,684	303,916
	中部電力高圧鉄塔移設 一式	276,402	150,000
	富士機工株他物件移転補償 一式	19,989	0
	その他	4,140	0
	合計	688,158	453,916

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	判定						
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性						
	有効性						
	効率性						

Action

事業費			左記についてのコメント	
今後の方向性	次年度			

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
浜名湖西岸土地区画整理事業への技術支援				
仮換地指定通知等作成業務 一式	79,355	50,000		
(都)大倉戸茶屋松線道路設計(取付検討)等業務 一式	39,800	25,000		
河川付替工事 L=1,200m	443,268	419,900		
(都)大倉戸茶屋松線整備工事 L=1,150m	114,500	102,450	244,734	238,615
河川公管金	43,000	30,000		
補償金	23,000	20,000		
その他	10,256			
合計	753,179	647,350	244,734	238,615

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	市営住宅建設事業			事業類型	ハード	区分	継続	
予算科目	一般会計	8 款	5 項	2 目	事業1	206	事業2	417
担当部署	部	都市整備部		課	建築住宅課			
総合計画体系	めざすまちの姿			基本計画				
事業の目的								
事業の概要								

Do

事務事業評価

(単位:千円)

		事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度		市営天当山住宅改修工事(1~8号)	8,788	8,788
		その他		
		合計	8,788	8,788

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性						
	有効性						
	効率性						

Action

事業費			左記についてのコメント	
今後の方向性	次年度			

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
市営天当山住宅改修工事(9~15号)	9,402	8,962		
市営住吉西北住宅解体工事設計修正業務委託			440	440
市営笠子住宅解体工事設計委託			3,000	3,000
その他				
合計	9,402	8,962	3,440	3,440



令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	消防施設等整備事業			事業類型	ハード	区分	継続	
予算科目	一般会計	9 款	1 項	2 目	事業1	212	事業2	430
担当部署	部	消防本部		課	消防総務課			
総合計画体系	めざますまの姿			基本計画				
事業の目的								
事業の概要								

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	消防団車両の更新(第7分団消防ポンプ自動車:1台)	19,250	2,483
	消防団装備の更新(第10分団可搬式動力消防ポンプ:1台)	1,350	450
	消防団装備の更新(エンジンカッター:1台)	184	57
	MCA無線(第7分団消防ポンプ自動車用:1台)	81	0
	その他	239	0
	合計	21,104	2,990

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	判定	判定理由や課題、改善した点など					
事業の評価	必要性						
	有効性						
	効率性						

Action

事業費			左記についてのコメント	
今後の方向性	次年度			

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
消防団救助資機材の整備	1,028	1,000	0	0
消防団車両の更新			17,850	5,100
消火栓の設置及び維持管理	4,850	0	5,000	0
その他	204	0	200	0
合計	6,082	1,000	23,050	5,100

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	防災推進事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	9 款	1 項	5 目	事業1	216	事業2	436
担当部署	部	市民安全部		課	危機管理課			
総合計画体系	めざすまちの姿	3 安全で安心して暮らせるまち		基本計画	3-①自然災害に備える			
事業の目的	いつ起こるかかわからない災害に備え、市民・職員の防災知識向上と、行政としての防災態勢の確立を図る。							
事業の概要	①防災に関する市民啓発活動を推進するため出前講座の実施 ②各種研修による職員の専門知識の習得 ③水防計画・地域防災計画の変更							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	①出前講座(実施件数:45件 受講者:3,354人)	5	
	②防災会議開催(R1.3.19 湖西市地域防災計画・湖西市水防計画審議及び承認)	0	
	③防災情報管理システムデータ更新	1,705	
	その他	1,260	16
	合計	2,970	16

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
		出前講座実施回数		回	44.0	50.0	45.0
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	市民の防災知識向上の意識が高まっており、ニーズに応えるため必要性が非常に高い。				
	有効性	A	地域防災指導員の協力により、多くの市民が受講することができている。				
	効率性	A	依頼を受け、地域防災指導員と調整のうえ効率良く実施ができている。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	市民・職員の防災知識向上と、行政としての防災態勢の確立を図るうえで必要な内容である。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
①出前講座	39		39	
②防災会議開催	586		586	
③防災情報管理システムデータ更新	6,613		1,893	
その他	837	16	837	16
合計	8,075	16	3,355	16

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	自主防災振興事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	9 款	1 項	5 目	事業1	216	事業2	437
担当部署	部	市民安全部		課	危機管理課			
総合計画体系	めざすまちの姿	3 安全で安心して暮らせるまち		基本計画	3-①自然災害に備える			
事業の目的	自主防災組織の育成と活性化を図り、組織の強化及び防災意識の高揚を目指す。							
事業の概要	①地域防災指導員を育成する。 ②自主防災倉庫の整備、更新を行う。 ③防災訓練の推進及び防災資機材整備事業に補助をする。							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

		事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	①地域防災指導員育成		4,246	1,331
	②自主防災会資機材整備の補助金交付		6,693	1,961
	③自主防災会防災訓練交付金		4,574	1,524
	その他			
	合計		15,513	4,816

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
		地域防災訓練参加者数		人	13,532	14,500	13,370
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	大規模災害等には住民が自主的に災害活動に取り組めるよう、支援と育成が必要である。				
	有効性	A	防災・減災を考えるうえで、地域防災指導員の育成や自主防災組織への支援は重要な取り組みと考える。				
	効率性	A	防災訓練等を通じて、災害時の行動を確認し、課題を検証できており簡素化、効率化は困難である。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	自主防災組織の育成と活性化を図り、組織の強化及び防災組織の高揚を目指すため必要な内容である

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
①地域防災指導員育成	4,450	1,394	4,450	1,394
②自主防災会資機材整備の補助金交付	6,834	2,043	6,834	2,043
③自主防災会防災訓練交付金	4,000	1,333	4,000	1,333
その他				
合計	15,284	4,770	15,284	4,770

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	地震対策事業			事業類型	ハード	区分	継続	
予算科目	一般会計	9 款	1 項	5 目	事業1	216	事業2	438
担当部署	部	市民安全部			課	危機管理課		
総合計画体系	めざすまちの姿			基本計画				
事業の目的								
事業の概要								

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	①(9/1)総合防災訓練・(12/2)地域防災訓練を実施	0	0
	②高師山地区津波避難タワー設計(H30繰り越し)、新田橋耐荷力調査	3,355	2,972
	③上田町命山避難面設計、特定利用者面保全事業負担金	20,128	9,913
	④コミュニティ防災センター改修設計	1,474	0
	⑤耐震シェルター購入補助(実績なし)	0	0
	⑥家具転倒防止事業	163	56
	⑦津波避難施設整備補助金交付(実績なし)	0	0
	その他	16,770	3,398
	合計	41,890	16,339

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	判定						
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性						
	有効性						
	効率性						

Action

事業費			左記についてのコメント
今後の方向性	次年度		

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
①総合防災訓練・地域防災訓練・夜間防災訓練を実施	0	0	0	0
②高師山地区津波避難タワー工事、工事監理、地盤変動影響調査他	56,421	42,849	207,200	161,156
③上田町命山避難面工事、特定利用者面保全事業負担金	100,913	50,456	45,000	22,500
④コミュニティ防災センター改修工事	27,529	0	0	0
⑤耐震シェルター購入補助	166	55	166	55
⑥家具転倒防止事業	464	231	464	231
⑦津波避難施設整備補助金交付	0	0	0	0
その他	20,993	66,305	19,870	66,305
合計	206,486	159,896	272,700	250,247

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	無線設備事業			事業類型	ハード	区分	継続	
予算科目	一般会計	9 款	1 項	5 目	事業1	217	事業2	440
担当部署	部	市民安全部		課	危機管理課			
総合計画体系	めざすまちの姿			基本計画				
事業の目的								
事業の概要								

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	①同報無線子局のデジタル化(15局)	59,153	19,717
	②無線設備等の維持管理	22,785	0
	その他	756	0
	合計	82,694	19,717

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	判定						
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性						
	有効性						
	効率性						

Action

事業費			左記についてのコメント	
今後の方向性	次年度			

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
①同報無線子局のデジタル化(19局)	60,000	20,000	60,000	20,000
②無線設備等の維持管理	25,968	0	25,968	0
その他	917	0	917	0
合計	86,885	20,000	86,885	20,000

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	火災予防啓発事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	9 款	1 項	6 目	事業1	221	事業2	450
担当部署	部	消防本部		課	予防課			
総合計画体系	めざすまちの姿	3 安全で安心して暮らせるまち		基本計画	3-④消防・救急体制を整える			
事業の目的	幼年から高齢者まで市民の火災予防の意識向上を図る。							
事業の概要	①住宅用火災警報器設置推進 ②火災予防広報 ③幼年消防クラブの活動 ④少年消防クラブの活動							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

		事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度		住宅用火災警報器設置推進	16	0
		火災予防広報	146	0
		幼年消防クラブの活動 市内5園158人、結成式、花火教室、消防署見学、防火ポスター	93	0
		少年消防クラブの活動 市内6小学校91人、編成式、防火教室、消防署見学、防火ポスター	301	0
		その他	40	0
		合計	596	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	建物火災における死者数		人	0	0	0	0
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	火災予防という消防の目的達成のために必要不可欠。				
	有効性	A	幼少年から高齢者まで年代に応じた事業内容により、目的達成に非常に有効である。				
	効率性	A	費用対効果を考慮し、様々な工夫を凝らしており効率性は非常に良い。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	消防の目的を達成するために必要であり、一定の効果を得ている事業であるため、今後も引き続き維持継続すべき事業である。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
住宅用火災警報器設置推進	17	0	17	0
火災予防広報	220	0	220	0
幼年消防クラブの活動	257	0	274	0
少年消防クラブの活動	346	0	330	0
その他	41	0	40	0
合計	881	0	881	0

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	通信指令装置・消防救急無線整備事業			事業類型	施設管理	区分	継続	
予算科目	一般会計	9 款	1 項	6 目	事業1	222	事業2	451
担当部署	部	消防本部		課	警防課			
総合計画体系	めざまちの姿			基本計画				
事業の目的								
事業の概要								

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	119番通報等、災害情報の受信 2,843件	30,543	
	災害情報に応じた出動指令の発信		
	災害時等における車両動態管理、関係機関への連絡調整		
	住基データ・地図情報等の地図検索装置の更新 データ取り込み 5,364件		
	気象観測等の実施		
	通信指令装置、消防救急無線の維持管理		
	その他	855	
	合計	31,398	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	判定	判定理由や課題、改善した点など					
事業の評価	必要性						
	有効性						
	効率性						

Action

事業費			左記についてのコメント	
今後の方向性	次年度			

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
①119番通報等、災害情報の受信	26,827		31,623	
災害情報に応じた出動車両の選択や出動指令の放送				
署所や出動車両に各種災害情報や気象情報等の伝達				
気象の観測及び気象警報・注意報等の送受信				
通信指令装置・消防救急デジタル無線の維持管理				
②NET119緊急通報システム、外国語緊急通報等電話通訳	858		858	
③消防指令システム部分更新	80,060	17,805		
その他	940		940	
合計	108,685	17,805	33,421	0

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	消防車両整備事業			事業類型	施設管理	区分	継続	
予算科目	一般会計	9 款	1 項	6 目	事業1	223	事業2	454
担当部署	部	消防本部		課	警防課			
総合計画体系	めざまちの姿			基本計画				
事業の目的								
事業の概要								

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	① 消防ポンプ自動車の更新	37,234	9,994
	次年度更新予定の資材運搬車の仕様の検討		
	最新の消防車両及び資機材の研究		
	その他		
		合計	37,234

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	判定						
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性						
	有効性						
	効率性						

Action

事業費			左記についてのコメント	
今後の方向性	次年度			

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
① 資材運搬車の更新	6,621	5,946	73,942	67,100
次年度更新予定の化学車の仕様の検討				
最新の消防車両及び資機材の研究				
その他				
	合計	6,621	5,946	73,942



令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	救急指導者育成事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	9 款	1 項	6 目	事業1	223	事業2	466
担当部署	部	消防本部		課	警防課			
総合計画体系	めざすまちの姿	3 安全で安心して暮らせるまち		基本計画	3-④消防・救急体制を整える			
事業の目的	消防団員、新規採用職員を応急手当指導員に育成し、また、事業所等の従業員を応急手当普及員に育成することにより、市民等への応急処置の普及啓発を強化する。							
事業の概要	①応急手当普及啓発活動							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	①応急手当教室47回、普通救命講習Ⅰ28回、普通救命講習Ⅱ9回、普通救命講習Ⅲ9回	505	111
	救命入門コース11回、上級救命講習4回 合計99回(3665名受講)		
	救急の日広報活動 市内5箇所で開催		
	応急手当指導員の認定(4名)		
	応急手当普及員講習1回(21名)、応急手当普及員再講習1回(15名)		
	合計	505	111

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	各種講習等受講者数		人	2899.0	3500.0	3665.0	3500.0
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	傷病者が医療機関に到着するまでの処置が傷病者の予後を決定的に左右する大きな因子となり、必要な処置や医療を連鎖させなければ救命に繋げることができない。特に心肺停止状態や窒息といった生命の危機的状態に陥った傷病者を救命し、社会復帰に導くためには救命の連鎖が必要である。				
	有効性	A	事業所における応急手当の普及啓発活動の推進により、不特定多数の来訪者や従業員などの安全確保が図られている。				
	効率性	A	受講者の時間的負担を軽減するために、e-ラーニングによる分割講習を導入している。救命講習は到達目標に応じて講習内容が区分されている。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	事業所へ出向き、応急手当普及啓発を行うとともに、普及員講習の受講を促す。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
①応急手当普及啓発活動	725	226	600	160
合計	725	226	600	160

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	生きた英語教育推進事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	10 款	1 項	3 目	事業1	231	事業2	488
担当部署	部	教育委員会事務局		課	学校教育課			
総合計画体系	めざすまちの姿	1 ひとが育つまち		基本計画	1-②生きる力を育む			
事業の目的	異言語・異文化コミュニケーションの楽しさを味わわせるとともに、積極的に英語を学ぼうとする姿勢を育てる。							
事業の概要	4名のALTを市内の小中学校に巡回配置し、中学校英語科や小学校外国語活動の指導にあたらせる。また、幼稚園・こども園にも規模に応じて派遣する。							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

		事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度		4名のALTを市内幼稚園・小学校・中学校に巡回配置(幼稚園 30回・小学校 512回・中学校 316回)	21,277	0
	その他			
		合計	21,277	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	学校教育課事業調査における成果の割合		%	100	100	100	100
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	英語科や外国語活動の「聞く」力の伸長において、ネイティブな発音に触れることは大変重要であり、子どもたちの実践的なコミュニケーション能力を高めるために必須である。日本人教師ではこの点に指導の限界があり、ALTの必要性は非常に高い。				
	有効性	A	オール・イン・イングリッシュでの指導により、ネイティブな発音に触れる時間が確保されており、子どもたちのヒアリングの能力が向上している。また、外国人との交流に臆することがなくなっている。				
	効率性	A	学校や園の規模により、午前と午後の配置及びその組み合わせを工夫し、4名のALTで最大の指導時数を生み出すことができている。また、委託契約によるALTの配置は、完全雇用 に比して費用対効果が高い。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	小学校3.4年生の外国語活動、5.6年生の英語授業のため、ALTの配置は重要である。小中学校間の配置割合を調整しながら、発達段階にあわせたALTの配置を継続していく必要がある。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
4名のALTを市内幼稚園・こども園・小学校・中学校に巡回配置	21,560	0	21,560	0
その他				
合計	21,560	0	21,560	0

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	外国人児童生徒適応指導教室事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	10 款	1 項	3 目	事業1	231	事業2	489
担当部署	部	教育委員会事務局		課	学校教育課			
総合計画体系	めざすまちの姿	1 ひとが育つまち		基本計画	1-②生きる力を育む			
事業の目的	外国人児童生徒が早く日本語を覚えて学校生活に慣れるように、巡回型の適応教室を運営し、支援する。							
事業の概要	①外国人児童生徒の日本語の習得や学習の支援をする。 ②保護者との正確な意思疎通を図れるよう、通訳や翻訳などを行う。 ③各学校からの要請に応じて、未配置校にも派遣する。							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

		事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度		外国人児童生徒の多い学校に指導員を2名配置。(ポルトガル語1名、スペイン語1名)	1,892	0
		通訳業務 3回(費用弁償)	1	0
		その他		
		合計	1,893	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	学校教育課事業評価における成果の評価		%	100	100	100	100
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	外国や外国人学校から、日本語を全く話せない児童生徒が編入してくるケースが増えている。日本の生活や学校での学習に適応する力を身につけさせるために、保護者も母国語と日本語が話せる指導員による支援を強く求めている。				
	有効性	A	指導員が授業に入って支援したり、集団から取り出している日本語指導を行ったりすることで、本市の小中学校に編入した外国籍児童生徒の、学校生活や学習に適応する力が確実に高まっている。				
	効率性	A	2名の指導員がフル稼働で、編入したの外国籍児童生徒の適応指導にあたっている。また、指導員には最低限の報酬で業務を依頼している。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	市内の小中学校に編入する外国人児童生徒数の推移に注意しながら、適応教室事業を継続していく。また、適応指導加配教員の増員を国や県に求めていく。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
外国人児童生徒の多い学校に指導員を2名配置。(ポルトガル語1名、スペイン語1名)	2,357	0	2,357	0
通訳業務 (費用弁償)	5	0	5	0
その他				
合計	2,362	0	2,362	0

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	特別支援教育推進事業(小中学校)			事業類型	法定(裁量含む)	区分	継続	
予算科目	一般会計	10 款	1 項	3 目	事業1	231	事業2	496
担当部署	部	教育委員会事務局		課	学校教育課			
総合計画体系	めざすまちの姿	1 ひとが育つまち		基本計画	1-③子どもの可能性を伸ばす			
事業の目的	学校における生活や学習上の困難を改善・克服するために、支援員を配置し、個に応じた支援を行う。 【学校教育法 第81条】							
事業の概要	①小・中学校の状況に応じて支援員を配置する。 ②専門家による巡回相談を実施する。							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	小学校24人、中学校6人の支援員を配置	27,533	0
	専門家による延べ22回の巡回相談を実施(費用弁償)	330	0
	特別支援教育支援員研修会実施	4	0
	その他		
	合計	27,867	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	巡回相談員の訪問回数		回	22	22	22	22
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	通常学級に在籍するLD,ADHD,自閉症スペクトラムといった発達障害を抱え、個別の支援を必要とする児童生徒が増加しており、不登校や粗暴行為等の2次障害の発生を防ぐためにも、なくてはならない事業である。				
	有効性	A	巡回相談員が訪問し、学級担任や学校が助言を受けることによって個に応じた指導が充実し、該当児童生徒のみならず、他の児童生徒も落ち着いた環境で学習できる。				
	効率性	A	対象児が増加する傾向にあつては、支援員の人数は決して十分とは言えないが、研修会やOJTによる支援員のスキルアップを図り、配置を工夫することで、該当児への支援を行っている。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	軽度発達障害の児童生徒数の増加に対して支援員数は不足傾向にあり、最低限現状数を維持したい。また、児童生徒が落ち着いて学習できる環境を持続するため、退職教員等、指導スキルの高い人材の確保に努める。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
小学校24人、中学校6人の支援員を配置	32,020	0	32,020	0
専門家による巡回相談を実施	330	0	330	0
特別支援教育支援員研修会実施	30	0	30	0
その他				
合計	32,380	0	32,380	0

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	ポルトガル語通訳派遣事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	10 款	1 項	3 目	事業1	231	事業2	497
担当部署	部	教育委員会事務局		課	学校教育課			
総合計画体系	めざすまちの姿	1 ひとが育つまち		基本計画	1-②生きる力を育む			
事業の目的	外国人児童生徒の就学を支援したり、保護者との連絡を円滑に進めたりする。							
事業の概要	①外国人児童生徒の日本語の習得や学習の支援をする。 ②保護者との連絡がスムーズにできるように、通訳や翻訳などを行う。 ③各学校からの要請に応じて、未配置校にも派遣する。							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

		事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度		通訳員を3人配置	5,626	
		通訳業務 11回(費用弁償)	7	
		その他		
		合計	5,633	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	学校育課事業評価における成果の評価		%	90	90	100	100
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	外国や外国人学校から編入する児童生徒が増加傾向にあり、児童生徒や保護者と学校が正確な意思疎通をするためにはポルトガル語通訳員の支援が必要である。				
	有効性	A	通訳員による通訳・翻訳業務を通して、児童生徒及び保護者の、習慣や文化の異なる日本の学校への理解が深まり、意思疎通の不調によるトラブルが減っている。				
	効率性	A	通訳員のベース校配置や巡回配置を組み合わせることで、最低限といえる3名の通訳員で市内全校を効率的にカバーしている。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	学校との正確な意思疎通を図ることで、外国人児童生徒やその保護者の学校生活上の困難を軽減するために、今後もポルトガル語通訳員を配置していく。不足分や緊急対応については、県の巡回相談員の活用により対応する。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
通訳員を3人配置	6,679		6,679	
通訳業務(費用弁償)	10		10	
その他				
合計	6,689	0	6,689	0

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	小中学校指定「特色ある学校づくり」推進事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	10 款	1 項	3 目	事業1	235	事業2	507
担当部署	部	教育委員会事務局		課	学校教育課			
総合計画体系	めざすまちの姿	1 ひとが育つまち		基本計画	1-②生きる力を育む			
事業の目的	児童生徒の生きる力を育むために、学校や地域の特色を生かした特色ある学校づくりを進める。							
事業の概要	教育課程の中で重点項目を設定し、児童生徒の実態に応じ、地域の特色を生かした活動を行う。							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	地域の自然や歴史、人材を行かした体験学習の実施、思い出に残る1学校1行事の創造	5,647	
	学びの基礎7つの取組の推進	162	
	その他		
	合計	5,809	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	学校事業評価における成果の評価においてAと答えた学校の割合		%	100	100	100	100
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	地域人材の活用や他地区にないダイナミックな行事を実施することで、「地域に開かれた学校」を推進するとともに、児童生徒の活力を引き出す効果が認められる。				
	有効性	A	各校横並びの学校経営でなく、実態に応じた特色ある取り組みがなされている。				
	効率性	A	各校においては、PTA事業との合同実施や、リサイクル活動による収益を活用することで効率性を最大限に高めながら事業を実施している。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	「社会に開かれた教育課程」をさらに推進し、地域の活力を各校の教育活動に生かすため、地域人材の活用について検討するとともに、より効率性を高めるため、ボランティアの活用について研究する。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
地域の自然や歴史、人材を行かした体験学習の実施、思い出に残る1学校1行事の創造	6,742		6,742	
学びの基礎7つの取組の推進	165		165	
その他				
合計	6,907	0	6,907	0

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	特別支援教育推進事業(幼稚園)			事業類型	法定(裁量含む)	区分	継続	
予算科目	一般会計	10 款	1 項	3 目	事業1	318	事業2	528
担当部署	部	教育委員会		課	幼児教育課			
総合計画体系	めざすまちの姿	1 ひとが育つまち		基本計画	1-①豊かな人間性の基礎を築く			
事業の目的	幼稚園における生活や人とのかかわり上の困難を改善・克服するために支援員を配置し、個に応じた支援を行う。							
事業の概要	軽度の発達障害がある園児の個別支援を目的として、公立幼稚園各園の状況に応じて支援員を配置する。 巡回相談を行い、対象児への具体的な支援の手立てや保護者との連携の仕方等について専門家にアドバイスを受ける。 学校教育法							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

		事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度		公立幼稚園に10人の支援員を配置、専門家による巡回相談	9,635	0
		公立幼稚園:スクールカウンセラー12回		
		公立幼稚園・公立保育園:特別支援コーディネーター10回		
		その他		
		合計	9,635	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	巡回相談員の園への訪問回数		回	22	18	22	18
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	幼稚園生活において困難をかかえる園児が増えている。				
	有効性	A	園児へのより良い支援ができています。				
	効率性	A	事業の目的達成のためには、支援員や巡回相談の減は困難。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	事業費の縮小は、支援が必要な園児の安定に支障をきたす。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
公立幼稚園に10人の支援員を配置、専門家による巡回相談	10,858	0	10,858	0
その他				
合計	10,858	0	10,858	0

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	家庭教育サポート事業			事業類型	法定(裁量含む)	区分	継続	
予算科目	一般会計	10 款	6 項	2 目	事業1	284	事業2	569
担当部署	部	教育委員会事務局		課	社会教育課			
総合計画体系	めざまちの姿	1 ひとが育つまち		基本計画	1-①豊かな人間性の基礎を築く			
事業の目的	子どもたちを健やかに育てるために、家庭の教育力の向上を目指す。(社会教育法)							
事業の概要	幼児・小・中学生の保護者を対象とした講座等を開催することにより、家庭教育の重要性を学ぶ機会を提供する。							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容及活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	就学时子育て講座(小学校の入学説明会にて講座を開催。472人参加)	0	0
	幼稚園子育て講演会(公立幼稚園PTA研修会として講演を実施。106人参加)	30	0
	ふたば学級(2歳児の保護者を対象に、しつけやふれあい等の学習を行った。8学級 136人参加)	461	136
	親子ふれあい事業(子育て支援団体1団体に委託。52人参加)	30	0
	家庭教育学級(小学校1年生の保護者を対象に、家庭教育の学習を行った。6学級 114人参加)	126	0
	親子ふれあい講座(未就学児の親子を対象に「親子であそぼう!!」を開催。37組 100人参加)	24	0
	その他	269	178
	合計	940	314

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
		講座参加人数		人	1,056	1,200	979
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	家庭教育をサポートするためには必要。				
	有効性	B	各年齢の幼児・児童・生徒に対する家庭教育の充実に資する事業である。				
	効率性	B	経費の削減を図りながらも内容や運営方法の充実に努め、参加者を増やしていくことが必要である。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	経費の削減を図りながらも内容や運営方法の充実に努め、参加者を増やしていくことが必要である。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
就学时子育て講座 小学校の入学説明会に合わせて、講座を開催する。	33	0	33	0
幼稚園子育て講演会 幼稚園公立幼稚園PTA研修会として講演を実施する。	30	0	30	0
ふたば学級 2歳児を持つ保護者を対象に、幼児期のしつけ、食育、親子ふれあい(手遊び・ゲーム・絵本の話)等の学習を行う。	638	200	638	200
親子ふれあい事業 地域ぐるみで子育てを支える体制を築くことを目的に子育て支援団体1団体に事業委託する。	40	0	40	0
家庭教育学級 小学校1年生を持つ保護者を対象に、家庭教育の重要性の学習を行う。	159		159	0
親子ふれあい講座 未就学児の親子を対象に講座「親子であそぼう!!」を開催する。	24		24	0
その他	435	558	435	558
合計	1,359	758	1,359	758



令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	生涯学習の推進				事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	10 款	6 項	2 目	事業1	284	事業2	576	
担当部署	部	教育委員会事務局			課	社会教育課			
総合計画体系	めざすまちの姿	1 ひとが育つまち			基本計画	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する			
事業の目的	学習活動やコミュニティー活動を支援し、生涯学習を推進する。								
事業の概要	生涯学習指導者の人材登録リストを更新、追加するとともに、学習活動やコミュニティー活動を支援し、生涯学習を推進する。								

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	達人録の情報提供 人材登録数 134件	22	0
	生涯学習講座の開設 32講座 受講者述べ413人 (市民活動センター3講座 41人、西部地域センター29講座 372人)	911	537
	その他	0	0
	合計	933	537

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
		達人録登録件数		件	131	250	134
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	B	生涯学習を幅広く推進するための機会の提供として、必要な施策である。				
	有効性	B	幅広く機会を提供している。				
	効率性	B	常に市民の学習ニーズを把握し、有効な活用を図っていく必要がある。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	常に市民の学習ニーズを把握し、有効な活用を図っていく必要がある。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
達人録の情報提供	26	0	26	0
生涯学習講座の開設	1,805	1,281	1,805	1,281
その他	0	0	0	0
合計	1,831	1,281	1,831	1,281

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	青少年健全育成事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	10 款	6 項	4 目	事業1	287	事業2	587
担当部署	部	教育委員会事務局		課	社会教育課			
総合計画体系	めざますまの姿	1 ひとが育つまち		基本計画	1-④子どもを健やかに育てる			
事業の目的	青少年の健全育成を目指す							
事業の概要	青少年の健全育成のため、以下の事業を実施。 ・青少年問題協議会の開催 ・健全育成大会の開催 ・育成表彰の実施 ・「家庭の日」の普及 ・子ども会、湖西青少年少女発明クラブ等の各種青少年育成団体に對し、活動の支援 ・明るい地域づくりと青少年健全育成活動を実践する明湖会への補助							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	青少年問題協議会の開催(委員17名、年間1回)	36	0
	健全育成大会の開催(参加者 570人)	447	0
	「家庭の日」の普及(応募数 絵画 307点、標語 88点、詩 87点、合計482点)	33	0
	子ども会連合会の活動に對し補助をした。	200	0
	湖西フロンティア倶楽部の活動に對し補助をした。	143	0
	明湖会の活動に對し補助をした。	2,776	0
	その他	485	77
	合計	4,120	77

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	「家庭の日」作品応募数		点数	667	1,000	482	1,000
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	青少年の健全育成を図るためには必要。				
	有効性	A	青少年を取り巻く地域・学校・家庭が連携して健全育成を図ることにより、地域社会全体の機運の向上に資する。				
	効率性	B	常に、より効率的な方法を検討する必要がある。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	より充実した事業としていくため、実施方法の工夫と経費の節減を図っていく必要がある。補助事業については、常に、必要性和有効性の検証を行い精査していく。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
青少年問題協議会の開催	115	0	115	0
健全育成大会の開催	259	0	259	0
「家庭の日」の普及	54	0	54	0
子ども会連合会の活動に對し補助する。	200	0	200	0
明湖会の活動に對し補助する。	2,742	0	2,742	0
湖西フロンティア倶楽部の活動に對し補助する。	143	0	143	0
その他	673	76	673	76
合計	4,186	76	4,186	76

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	芸術文化振興			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	10 款	6 項	6 目	事業1	290	事業2	601
担当部署	部	教育委員会			課	スポーツ・文化課		
総合計画体系	めざすまちの姿	7 歴史・伝統・文化を生かし次世代に継承するまち			基本計画			
事業の目的	伝統文化の継承および芸術文化に親しむ環境を育てる							
事業の概要	市内で活動する芸術文化団体を支援するとともに、市民に芸術文化活動に親しむ機会を提供する。							

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	湖西市芸術祭の開催	2,100	
	・文化の祭典 11/2~11/6 入場者数1,585人		
	・芸能の祭典 11/17 入場者数797人		
	・美術の祭典 2/8~2/11 入場者数3,261人		
	・市民文芸の発行 650部		
	三遠南信ふるさと歌舞伎交流大会 400人	240	
	その他	2,944	
	合計	5,284	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	湖西市芸術祭入場者数		人	6377.0	6400.0	5643.0	6300.0
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	文化芸術団体の発表の場として、必要である。				
	有効性	B	文化協会の会員数の減少により芸術祭の参加者数が減少しており、広く市民が参加可能な形態での開催が課題。				
	効率性	A	市内の文化団体を中心になって事業を展開しているため、新たな取り組みや参加団体の調整が行いやすい。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	文化協会の活動の中で委託事業を展開し、文化協会の自立をうながしていく。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
湖西市芸術祭の開催	2,380		2,380	
・文化の祭典				
・芸能の祭典				
・美術の祭典				
・市民文芸の発行				
三遠南信ふるさと歌舞伎交流大会	759		240	
その他	2,919		2,919	
合計	6,058	0	5,539	0

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	文化財保護保存			事業類型	施設管理	区分	継続	
予算科目	一般会計	10 款	6 項	6 目	事業1	291	事業2	606
担当部署	部	教育委員会		課	スポーツ・文化課			
総合計画体系	めざすまちの姿		基本計画					
事業の目的								
事業の概要								

Do

事務事業評価

(単位:千円)

		事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度		大知波峠寺跡草刈	449	
		文化財保存費補助金(防災管理事業)	308	
		文化財保存費補助金(無形民俗文化財公開伝承)	77	
		文化財保存費補助金(ケヤキ・マキ・中門修理)	822	
		その他	852	
		合計	2,508	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
	判定	判定理由や課題、改善した点など					
事業の評価	必要性						
	有効性						
	効率性						

Action

事業費			左記についてのコメント
今後の方向性	次年度		

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
大知波峠寺跡草刈	539		539	
文化財保存費補助金(防災管理事業)	60		60	
文化財保存費補助金(無形民俗文化財公開伝承)	77		77	
文化財保存費補助金(中門・女河八幡宮衣装・応賀寺土間叩きなど)	5,877			
その他	767		767	
合計	7,320	0	1,443	0

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	新居関跡保存整備事業			事業類型	ハード	区分	継続	
予算科目	一般会計	10 款	6 項	6 目	事業1	291	事業2	610
担当部署	部	教育委員会		課	スポーツ・文化課			
総合計画体系	めざまちの姿		基本計画					
事業の目的								
事業の概要								

Do

事務事業評価

(単位:千円)

		事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度		特別史跡新居関跡女改之長屋復元整備工事	118,283	
		特別史跡新居関跡女改之長屋復元整備工事監理	4,843	121,486
		特別史跡新居関跡建築設備・外構改修設計業務	2,543	0
		新居関跡xR作成業務	2,495	0
		その他	3,739	0
		合計	131,903	121,486

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性						
	有効性						
	効率性						

Action

事業費			左記についてのコメント	
今後の方向性	次年度			

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
特別史跡新居関跡建築・外構改修工事	38,470	18,491		
史跡整備報告書作成	1,826	0		
サイン看板整備			2,200	1,466
史跡保存活用計画策定			3,300	1,650
その他	507	0		
合計	40,803	18,491	5,500	3,116

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	社会体育施設維持管理事業			事業類型	施設管理	区分	継続	
予算科目	一般会計	10 款	7 項	1 目	事業1	305	事業2	635
担当部署	部	教育委員会事務局		課	スポーツ・文化課			
総合計画体系	めざまちの姿		基本計画					
事業の目的								
事業の概要								

Do

事務事業評価

(単位:千円)

		事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度		施設修繕(アメニティプラザ、みなと運動公園)	12,384	
		アメニティ予約システム変更(新利用料金対応)	389	
		施設解体手数料(みなと運動公園)	341	
		湖西運動公園他5施設指定管理業務	52,885	
		湖西市複合運動施設指定管理業務	154,000	
		施設改修工事(勤労者体育センター、アメニティプラザ)	749	
		管理用備品(勤労者体育センター、アメニティプラザ)	3,125	
		その他		
		合計	223,873	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性						
	有効性						
	効率性						

Action

事業費			左記についてのコメント	
今後の方向性	次年度			

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
施設改修工事設計委託業務(湖西運動公園)	0		2,112	
施設修繕(アメニティプラザ、湖西運動公園、新居スポーツ広場公園)	7,241		53,476	15,478
湖西運動公園他5施設指定管理業務	54,000		54,000	
湖西市複合運動施設指定管理業務	154,000		154,000	
施設改修工事(湖西運動公園)			21,176	
その他				
合計	215,241	0	284,764	15,478

令和2年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	スポーツ活動推進及び大会運営事業			事業類型		ソフト		区分		継続	
予算科目	一般会計	10 款	7 項		2 目	事業1		308	事業2	639	
担当部署	部	教育委員会事務局			課	スポーツ・文化課					
総合計画体系	めざすまちの姿	1 ひとが育つまち			基本計画	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する					
事業の目的	市民のスポーツ活動推進と競技力向上を促すため、各種事業及び大会の運営を行う。										
事業の概要	スポーツ教室を開催し、スポーツの楽しさを知ってもらうと同時に、心身ともに健やかな市民を育成し「生涯スポーツ」の振興を図る。 ■スポーツ教室の開催 ■各種ジュニアスポーツクラブの開催 ■各種スポーツ大会の開催										

Do

事務事業評価 (単位:千円)

	事業内容及活動実績	決算見込額	内、特定財源
令和元年度	みんなのスポーツ(スローエアロピクス教室、ボディストレッチ教室、ピラティス教室他4教室)	647	
	学校体育施設修繕(岡崎小学校体育館北面窓カーテン修繕他2件)	186	
	スポーツ教室委託料(卓球教室)	312	
	ジュニアスポーツクラブ(中学生)委託事業(柔道、野球(4クラブ)、陸上短・長距離、サッカーソフトテニス)	795	
	スポーツ大会業務(市長杯争奪ソフトテニス大会、市内少年野球大会他15大会)	2,750	
	静岡県市町対抗駅伝競走大会業務	893	
	オリンピック・パラリンピック委託事業(事前合宿)	6,980	
	その他	2,764	
	合計	15,327	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標
		みんなのスポーツ教室・ジュニアスポーツクラブ・スポーツ少年団選手参加人数		人	408.0	420.0	554.0
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	生涯スポーツの振興、競技力及び体力の向上を図る。				
	有効性	A	誰でも参加できる仕組みであるため、参加者からも好評を得ている。				
	効率性	A	参加者の要望を精査しながら、より多くの人たちが参加できる体制を構築することができる。				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	市民がスポーツに親しみ活動することは、心身の健康維持・増進につながり、人との交流や活力を醸成するためにも必要であるので、今後も市が主体となって継続して事業を実施する。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	令和2年度当初		令和3年度	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
みんなのスポーツ(ボディストレッチ教室・バランスボール教室他5教室:各10回開催)	651	651	651	651
スポーツ教室業務(卓球教室)	230	230	330	330
ジュニアスポーツクラブ(中学生)委託事業(野球(4クラブ)・サッカー・ソフトテニス・陸上長短距離・柔道・ソフトボール)	970	970	970	970
スポーツ大会業務(市長杯争奪ソフトテニス大会・市内少年野球大会他14大会)	2,814	2,814	2,814	2,814
静岡県市町対抗駅伝競走大会業務	1,000		1,000	
東京オリンピック・パラリンピック関連業務	0		8,986	
スポーツ少年団選手派遣	687		687	
その他				
合計	6,352	4,665	15,438	4,765